

14.3

504

第七十七回第七十八回  
第七十九回第八十回  
帝國議會

貴族院事務局報告



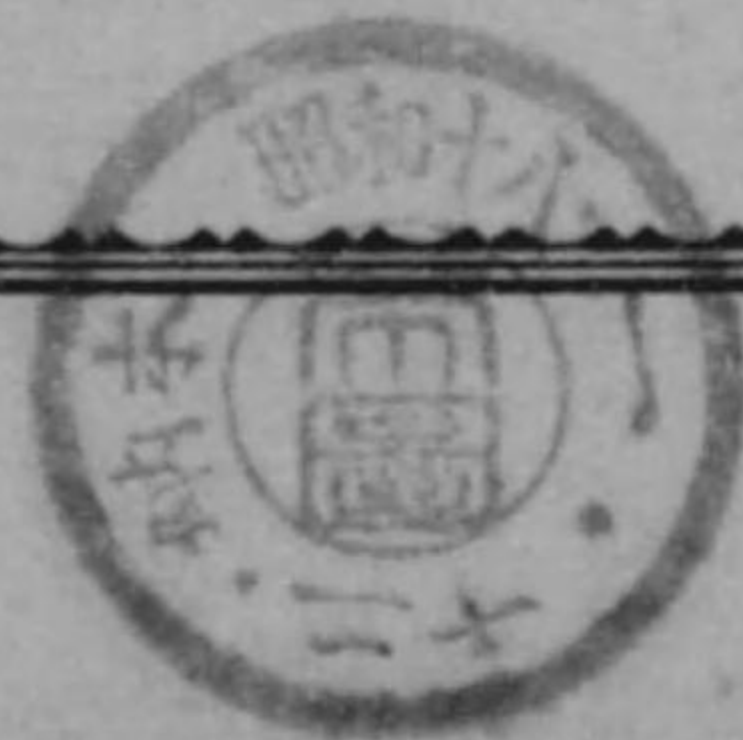
BZ  
3

01



第七十七回  
第七十九回  
第七十八回  
帝國議會

貴族院事務局報告





## 例言

本書ハ第七十七回、第七十八回、第七十九回及第八十回帝國議會ニ於ケル貴族院ノ議事事項ヲ主トシテ記載シ併セテ各其ノ前回議會ノ閉會後ニ於ケル事項ヲ纂輯ス即チ左ノ如シ

第七十七回帝國議會貴族院事務局報告ハ第七十六回帝國議會閉院式(昭和十六年三月二十六日)ノ翌日ヨリ第七十七回帝國議會閉院式(昭和十六年三月二十六日)ニ至ル迄ノ事項

第七十八回帝國議會貴族院事務局報告ハ第七十七回帝國議會閉院式(昭和十六年十一月二十二日)ノ翌日ヨリ第七十八回帝國議會閉院式(昭和十六年十一月二十二日)ニ至ル迄ノ事項

第七十九回帝國議會貴族院事務局報告ハ第七十八回帝國議會閉院式(昭和十六年十二月十八日)ノ翌日ヨリ第七十九回帝國議會閉院式(昭和十七年三月六日)ニ至ル迄ノ事項



第八十回帝國議會貴族院事務局報告ハ第七十九回帝國議會閉院式(昭和十七年三月二十六日)ノ翌日ヨリ第八十回帝國議會閉院式(昭和十七年五月二十日)ニ至ル迄ノ事項

第七十七回帝國議會貴族院事務局報告

目次

第一章	召集及成立	一頁
第二章	開會及閉會	一八
第一節	開會	一八
第二節	閉會	二二
第三章	慶賀	二二
第四章	議員、全院委員長、國務大臣及政府委員	二三
第一節	議員議席	二三
第二節	議員異動	三八
第一	死亡及弔辭	三八
第二	當選無效	三九
第三	資格消滅	四〇
第四	辭職	四〇



第五	當選	四〇頁
第六	就職	四一
第七	勅任	四一
第三節	全院委員長	四一
第四節	國務大臣及政府委員	四二
第五章	諸表	五四
一	議案件數表	五五
一	議案表	五七
一	議事日表	九〇
一	委員會表	九四
一	常任委員會表	九六

第七十七回帝國議會 貴族院事務局報告

○第一章 召集及成立

昭和十六年十月二十九日左ノ帝國議會召集ノ詔書ヲ發セラレ  
 朕帝國憲法第七條及第四十三條ニ依リ本年十一月十五日ヲ以テ帝國議會ヲ  
 東京ニ召集シ五日ヲ以テ會期ト爲スヘキコトヲ命ス  
 十一月十五日貴族院議員召集ノ詔書ニ依リ貴族院ニ集會シ各其ノ控室ニ入ル  
 午前九時五分議長ハ議員ヲ議場ニ集メ議席表ニ依リ著席セシム  
 議長ハ本會ノ部屬ハ貴族院規則第六條第二項ニ依リ前會ノ通繼續スル旨ヲ宣  
 告シ次テ議院ニ諮ヒ前會後新ニ議員トナレル者ノ部屬ハ抽籤ノ手續ヲ省略シ  
 テ就職ノ順序ニ依リ人員最モ少キ部ヨリ順次各部ニ配分スルコトニ決定シ乃  
 チ議長ハ左ノ如ク編入セリ

- 第一部 侯爵 嵯峨實勝
- 第三部 子爵 穴戸功男 仲村清榮



第四部 村瀬直養  
 第五部 小林一三 富田健治  
 第六部 伊藤傳七  
 第七部 河西豊太郎  
 第八部 子爵松平親義  
 第九部 男爵向山均  
 男爵倉富鈞  
 星野直樹  
 次ニ議長ハ前會ノ第七部理事男爵千秋季隆薨去ニ付同理事關員トナレルヲ以テ第七部ニ於テ直ニ其ノ補闕選舉ヲ行フヘキ旨ヲ告ク  
 是ニ於テ議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ告ケ散會ヲ宣告ス時ニ午前九時七分ナリ散會後直ニ第七部ニ於テ理事ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ男爵大森佳一當選セリ  
 即日議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ  
 確定セル部屬左ノ如シ  
 第一部

部長	公爵	鷹司信輔	理事	出淵勝次
崇仁親王	侯爵	大隈信常	侯爵	筑波藤麿
侯爵	嵯峨實勝	侯爵	池田宣政	
侯爵	西郷吉之助	伯爵	林博太郎	
伯爵	堀田正恒	伯爵	徳川宗敬	
子爵	青木信光	子爵	西大路吉光	
子爵	前田利定	子爵	野村益三	
子爵	加藤泰通	子爵	秋月種英	
子爵	伊東二郎丸	子爵	戸澤正己	
子爵	織田信恒	子爵	實吉純郎	
子爵	三島通陽	子爵	入江爲常	
犬塚勝太郎		芳澤謙吉		
平生釵三郎		山川端夫		



第二部  
部長

男爵 中川良長	男爵 井上清純	男爵 稻田昌植	田所美治	大橋新太郎	稻畑勝太郎	安宅彌吉	平沼亮三	栗林德一	伯爵 兒玉秀雄	守正王	侯爵 山内豐景	伯爵 黒木三次
---------	---------	---------	------	-------	-------	------	------	------	---------	-----	---------	---------

理事

伍堂卓雄	男爵 伊江朝助	男爵 肝付兼英	丸山鶴吉	太田耕造	内藤久寛	板谷宮吉	飯塚知信	佐藤助九郎	河井彌八	公爵 岩倉具榮	伯爵 山本清	子爵 立花種忠
------	---------	---------	------	------	------	------	------	-------	------	---------	--------	---------

子爵 秋元春朝	子爵 西尾忠方	子爵 富小路隆直	子爵 松平康春	子爵 上原七之助	光行次郎	平塚廣義	吉田茂	勝田主計	建部遜吾	田邊治通	横山助成	男爵 岩村一木	黒田英雄
---------	---------	----------	---------	----------	------	------	-----	------	------	------	------	---------	------

子爵 松平乗統	子爵 大島陸太郎	子爵 高橋是賢	子爵 牧野康熙	男爵 千田嘉平	姊崎正治	下條康磨	佐藤鐵太郎	男爵 赤松範一	松本烝治	男爵 高崎弓彦	男爵 飯田精太郎	中川望	川上親晴
---------	----------	---------	---------	---------	------	------	-------	---------	------	---------	----------	-----	------



第三部

部長

岡田文次	唐澤俊樹	野村徳七	吉村友之進	中山太一	公爵 德川家正	朝融王	公爵 島津忠承	侯爵 西郷從徳	侯爵 醍醐忠重	侯爵 松平康昌	侯爵 華頂博信	侯爵 大炊御門經輝
------	------	------	-------	------	---------	-----	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

理事

赤池濃	瀧川儀作	奥村嘉藏	岩田宙造	諸橋久太郎	伯爵 酒井忠正	鳩彦王	侯爵 池田仲博	侯爵 中御門經恭	侯爵 山階芳麿	侯爵 中山輔親	侯爵 伊達宗彰	侯爵 小村捷治
-----	------	------	------	-------	---------	-----	---------	----------	---------	---------	---------	---------

伯爵 樺山愛輔	子爵 梅小路定行	子爵 宍戸功男	子爵 高木正得	水野鍊太郎	男爵 郷誠之助	男爵 益田太郎	男爵 北大路信明	中村純九郎	結城安次	金杉英五郎	小坂梅吉	水野甚次郎	秋田三一
伯爵 大木喜福	子爵 西四辻公堯	子爵 北條雋八	子爵 酒井忠英	八田嘉明	村田省藏	男爵 神山嘉瑞	男爵 宮原旭	堀啓次郎	江口定條	鈴木幸作	佐々木嘉太郎	大谷五平	中野敏雄



第四部

部長

仲村清榮

理事

渡邊甚吉

侯爵 德川義親

子爵 八條隆正

博 恭 王

武 彦 王

侯爵 野津鎮之助

侯爵 菊亭公長

侯爵 黑田長禮

侯爵 蜂須賀正氏

侯爵 久我通顯

伯爵 松木宗隆

伯爵 二荒芳德

子爵 冷泉為勇

子爵 岡部長景

子爵 裏松友光

子爵 北小路三郎

子爵 京極高修

子爵 綾小路 護

子爵 錦小路賴孝

子爵 仙石久英

子爵 水野勝邦

宮城長五郎

男爵 岩倉道俱

河原田稼吉

廣瀬久忠

第五部

部長

公爵 島津忠重

理事

關屋貞三郎

宣仁親王

載仁親王

內田重成

坂西利八郎

下村 宏

男爵 前田 勇

男爵 山中秀二郎

男爵 久保田敬一

男爵 今園國貞

村瀬直養

男爵 近藤滋彌

男爵 關 義 壽

男爵 杉溪由言

男爵 島津忠彦

橋本圭三郎

遠藤柳作

田澤義鋪

澁澤金藏

松本勝太郎

風間八左衛門

山上岩二

麻生益良

二瓶泰次郎

古莊健次郎







子爵 松平忠壽  
 田中館愛橘  
 男爵 淺田良逸  
 男爵 黒田長和  
 後藤文夫  
 柴田善三郎  
 男爵 伊藤文吉  
 男爵 伊藤一郎  
 男爵 奥田剛郎  
 男爵 加藤成之  
 藤沼庄平  
 瀧正雄  
 土方久徵  
 米山梅吉

子爵 安藤信昭  
 男爵 東久世秀雄  
 木村尙達  
 村上恭一  
 仁井田益太郎  
 白根竹介  
 長谷川越夫  
 男爵 山川建  
 男爵 中御門經民  
 山岡萬之助  
 次田大三郎  
 徳富猪一郎  
 若尾璋八  
 磯野庸幸

第七部

部長

侯爵 前田利爲

理事

男爵 大森佳一

菅澤重雄  
 中島徳太郎  
 松井貞太郎

河西豊太郎  
 大藪守治  
 出光佐三

雍仁親王  
 盛厚王  
 公爵 三條公輝  
 侯爵 佐竹義春  
 侯爵 淺野長武  
 伯爵 溝口直亮  
 男爵 安保清種  
 子爵 波多野二郎  
 子爵 本多忠晃

家彦王  
 春仁王  
 公爵 徳大寺實厚  
 侯爵 徳川頼貞  
 伯爵 副島道正  
 伯爵 柳澤保承  
 子爵 曾我祐邦  
 子爵 秋田重季  
 子爵 松平親義



男爵 若槻禮次郎  
 織田 萬  
 有吉忠一  
 入江貫一  
 永田秀次郎  
 田口 弼一  
 男爵 山根健男  
 坂野鉄次郎  
 古島 一雄  
 多木久米次郎  
 野村茂久馬  
 田中穂積  
 佐々木長治

松井 茂  
 宇佐美勝夫  
 小原 直  
 賀屋興宣  
 男爵 周布兼道  
 男爵 渡邊 汀  
 男爵 永谷川忠磨  
 松村義一  
 兒玉謙次  
 下出民義  
 熊谷三太郎  
 岩田三史  
 柴田兵一郎

第八部

部長

理事

侯爵 井上三郎  
 公爵 大山 柏  
 公爵 毛利元道  
 侯爵 木戶幸一  
 侯爵 四條隆德  
 男爵 幣原喜重郎  
 廣田弘毅  
 子爵 保科正昭  
 子爵 河瀬 眞  
 木場貞長  
 青木一男  
 男爵 向山 均  
 岡喜七郎  
 男爵 東郷 安

三井清一郎  
 公爵 伊藤博精  
 侯爵 大久保利武  
 侯爵 東郷 彪  
 男爵 大井成元  
 子爵 井上匡四郎  
 子爵 大河内輝耕  
 子爵 戶田忠庸  
 子爵 池田政銀  
 松村眞一郎  
 安井英二  
 若林賚藏  
 男爵 小畑大太郎  
 男爵 原田熊雄



第九部

部長

子爵 清岡長言

理事

男爵 松岡均平

恒憲王

稔彦王

公爵 德川圀順

公爵 桂廣太郎

子爵 今城定政

子爵 谷儀一

男爵 松田正之

男爵 深尾隆太郎

男爵 八代五郎造

男爵 渡邊修二

男爵 村田保定

三浦新七

有賀光豐

松本學

竹下豐次

光永星郎

磯貝浩

橋本辰二郎

米原章三

上野松次郎

大西虎之介

野田六左衛門

上野喜左衛門

子爵 松平保男

子爵 米田國臣

子爵 植村家治

子爵 大岡忠綱

子爵 柳澤光治

子爵 京極高銳

長岡半太郎

中川健藏

男爵 井田磐楠

有田八郎

藤原銀次郎

男爵 辻太郎

塚本清治

男爵 矢吹省三

堀切善次郎

黑崎定三

星野直樹

男爵 高木喜寬

男爵 安場保健

男爵 松平外與磨

男爵 明石元長

男爵 倉富鈞

福永吉之助

市來乙彦

竹內可吉

青木周三

西野元

大塚惟精



小坂順造  
 千石興太郎  
 佐々木八十八  
 田部長右衛門  
 永瀬寅吉

今井五介  
 山隈康  
 大澤徳太郎  
 齋藤万壽雄

○第二章 開會及閉會

○第一節 開會

昭和十六年十一月十六日 天皇陛下貴族院ニ親臨アラセラルレ帝國議會開院ノ式ヲ行ハセラル

是ヨリ先キ十一月十五日左ノ帝國議會開會ノ詔書ヲ發セラル

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十一月十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

十一月十六日午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員各其ノ本院ニ參集ス  
 午前十時二十五分親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院

ニ參入ス

午前十時四十分 陛下宮城御出門同十時五十分貴族院ニ行幸アラセラル親王、  
 王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、御車寄  
 ニ奉迎シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉迎ス

陛下便殿ニ著御アラセラル貴族院議長、式部次長、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍  
 從武官長、侍從武官御後ニ候ス

次ニ國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、副議  
 長ニ謁ヲ賜フ

午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位  
 ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官持)式場ニ參進續テ國務大臣、樞密院  
 議長、樞密院副議長、樞密顧問官參進本位ニ就ク

陛下出御アラセラル式部次長、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官  
 御後ニ候シ親王、王供奉ス



陛下玉座ニ著御アラセラル各員最敬禮ヲ行フ

内閣總理大臣東條英機勅語書ヲ上ツル

陛下親シク左ノ勅語ヲ賜フ

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國

議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコ

トヲ望ム

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

貴族院議長伯爵松平賴壽御前ニ參進勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

陛下入御アラセラル供奉出御ノ時ノ如シ午前十一時一分式畢ル

陛下還御アラセラル便殿ヨリ御車寄マテノ供奉ハ便殿ニ著御ノ時ノ如シ午前

十一時十九分還幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密願

問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ於テ奉送シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等

官門内ニ臚列奉送ス

同日議院ハ議長ノ起草ニ係ル開院式ノ節賜ハリタル勅語ニ對スル奉答書案ノ

會議ヲ開キ全會一致ヲ以テ之ヲ可決ス

十一月十七日議長伯爵松平賴壽ハ勅語奉答書ヲ携ヘテ參内シ午前十一時鳳凰

ノ間ニ於テ謁ヲ賜フ議長御前ニ進ミ左ノ奉答書ヲ朗讀シテ之ヲ捧呈ス

貴族院議長臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ

叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第七十七回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ臣等謹テ

叡旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣等恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

陛下左ノ勅語ヲ賜フ

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

十一月十八日議長ハ議院ノ會議ニ於テ奉答書捧呈ノ顛末ヲ報告シ且更ニ賜ハ

リタル勅語ヲ捧讀ス議員一同拜聽シテ最敬禮ヲ行フ



○第二節 閉會

昭和十六年十一月二十日內閣總理大臣ヨリ左ノ通牒ヲ受領セリ

本月二十一日貴族院ニ於テ帝國議會閉院式執行被仰出候

十一月二十一日午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ國務大臣式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ內閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(內閣書記官持)式場ニ參進本位ニ就ク

午前十一時二分內閣總理大臣東條英機進テ左ノ辭ヲ述ヘ勅語ヲ捧讀ス

茲ニ勅命ヲ奉シマシテ勅語ヲ捧讀致シマスル光榮ヲ荷ヒマス

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

次ニ貴族院議長伯爵松平賴壽進テ勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

次ニ內閣總理大臣退下ス午前十一時四分式畢ル

○第三章 慶賀

昭和十六年十月三日崇仁親王殿下高木百合子姫ト御結婚納采ノ儀行ハセラレタルニ付同日議長伯爵松平賴壽ハ議院ヲ代表シテ三笠宮邸ニ參殿シ御祝詞ヲ言上セリ

又同月二十二日崇仁親王殿下御結婚ニ付同日議長伯爵松平賴壽ハ議院ヲ代表シテ參内シ御祝詞ヲ言上シ次テ大宮御所ニ參入シ又三笠宮邸ヘ參殿シ執モ御祝詞ヲ言上セリ

○第四章 議員、全院委員長、國務大臣及政府委員

○第一節 議員議席

昭和十六年十一月二十日現在議員ノ議席左ノ如シ

- |   |      |   |      |
|---|------|---|------|
| 一 | 雍仁親王 | 二 | 宣仁親王 |
| 三 | 崇仁親王 | 四 | 載仁親王 |



五	博恭王	六	武彥王
七	恒憲王	八	朝融王
九	守正王	十	家彥王
十一	鳩彦王	十二	孚彦王
十三	稔彦王	十四	盛厚王
十五	恒德王	十六	春仁王
十七	公爵島津忠重	十八	公爵德川圀順
十九	公爵鷹司信輔	二十	公爵大山柏
二十一	公爵近衛文麿	二十二	公爵一條實孝
二十三	公爵西園寺八郎	二十四	公爵三條公輝
二十五	公爵德川家正	二十六	公爵山縣有道
二十七	公爵九條道秀	二十八	公爵伊藤博精
二十九	公爵島津忠承	三十	公爵岩倉具榮
三十一	公爵德大寺實厚	三十二	公爵毛利元道

三十三	公爵桂廣太郎	三十四	公爵二條弼基
三十五	侯爵山内豐景	三十六	侯爵池田仲博
三十七	侯爵大久保利武	三十八	侯爵鍋島直映
三十九	侯爵西郷從德	四十	侯爵野津鎮之助
四十一	侯爵廣幡忠隆	四十二	侯爵前田利爲
四十三	侯爵德川義親	四十四	侯爵小松輝久
四十五	侯爵木戶幸一	四十六	侯爵大隈信常
四十七	侯爵細川護立	四十八	侯爵中御門經恭
四十九	侯爵菊亭公長	五十	侯爵佐竹義春
五十一	侯爵醍醐忠重	五十二	侯爵佐佐木行忠
五十三	侯爵山階芳麿	五十四	侯爵東郷彪
五十五	侯爵井上三郎	五十六	侯爵黒田長禮
五十七	侯爵徳川頼貞	五十八	侯爵松平康昌
五十九	侯爵中山輔親	六十	侯爵筑波藤麿



六十一	侯爵 華頂博信	六十二	侯爵 嵯峨實勝
六十三	侯爵 蜂須賀正氏	六十四	侯爵 池田宣政
六十五	侯爵 伊達宗彰	六十六	侯爵 西郷吉之助
六十七	侯爵 大炊御門經輝	六十八	侯爵 小村捷治
六十九	侯爵 久我通顯	七十	侯爵 四條隆德
七十一	侯爵 淺野長武	七十二	伯爵 松木宗隆
七十三	伯爵 副島道正	七十四	伯爵 林博太郎
七十五	伯爵 柳原義光	七十六	伯爵 松平頼壽
七十七	伯爵 兒玉秀雄	七十八	伯爵 溝口直亮
七十九	伯爵 樺山愛輔	八十	伯爵 二荒芳德
八十一	伯爵 堀田正恒	八十二	伯爵 山本清
八十三	伯爵 黒木三次	八十四	伯爵 酒井忠正
八十五	伯爵 柳澤保承	八十六	伯爵 橋本實斐
八十七	伯爵 後藤一藏	八十八	伯爵 徳川宗敬

八十九	伯爵 大木喜福	九十	男爵 山本達雄
九十一	男爵 大井成元	九十二	子爵 梅小路定行
九十三	子爵 青木信光	九十四	子爵 冷泉爲勇
九十五	男爵 安保清種	九十六	男爵 幣原喜重郎
九十七	子爵 西大路吉光	九十八	子爵 前田利定
九十九	關屋貞三郎	百	子爵 井上匡四郎
百一	廣田弘毅	百二	子爵 清岡長言
百三	子爵 野村益三	百四	子爵 今城定政
百五	子爵 西四辻公堯	百六	子爵 大河内正敏
百七	子爵 加藤泰通	百八	子爵 立見豊丸
百九	子爵 立花種忠	百十	子爵 秋月種英
百十一	子爵 大河内輝耕	百十二	子爵 谷儀一
百十三	子爵 八條隆正	百十四	子爵 伊東二郎丸
百十五	子爵 保科正昭	百十六	子爵 岡部長景



百十七	子爵	宍戶功男	百十八	子爵	曾我祐邦
百十九	子爵	松平保男	百二十	子爵	戶田忠庸
百二十一	子爵	秋元春朝	百二十二	子爵	松平忠壽
百二十三	子爵	米田國臣	百二十四	子爵	松平乘統
百二十五	子爵	河瀬眞	百二十六	子爵	西尾忠方
百二十七	子爵	大島陸太郎	百二十八	子爵	波多野二郎
百二十九	子爵	富小路隆直	百三十	子爵	裏松友光
百三十一	子爵	秋田重季	百三十二	子爵	植村家治
百三十三	子爵	戶澤正己	百三十四	子爵	梅園篤彦
百三十五	子爵	織田信恒	百三十六	子爵	安藤信昭
百三十七	子爵	北小路三郎	百三十八	子爵	大岡忠綱
百三十九	子爵	高橋是賢	百四十	子爵	實吉純郎
百四十一	子爵	京極高修	百四十二	子爵	北條雋八
百四十三	子爵	柳澤光治	百四十四	子爵	舟橋清賢

百四十五	子爵	松平康春	百四十六	子爵	土岐章
百四十七	子爵	綾小路護	百四十八	子爵	高木正得
百四十九	子爵	三島通陽	百五十	子爵	本多忠晃
百五十一	子爵	錦小路賴孝	百五十二	子爵	入江爲常
百五十三	子爵	仙石久英	百五十四	子爵	牧野康熙
百五十五	子爵	酒井忠英	百五十六	子爵	上原七之助
百五十七	子爵	池田政銀	百五十八	子爵	由利正通
百五十九	子爵	水野勝邦	百六十	子爵	松平親義
百六十一	子爵	京極高銳	百六十二		田中館愛橘
百六十三		佐藤三吉	百六十四		木場貞長
百六十五		長岡半太郎	百六十六	男爵	若槻禮次郎
百六十七		松井茂	百六十八		水野鍊太郎
百六十九		犬塚勝太郎	百七十		織田萬
百七十一		宇佐美勝夫	百七十二		小山松吉



百七十三	小野塚喜平次	百七十四	男爵 千田嘉平
百七十五	光行次郎	百七十六	有吉忠一
百七十七	姊崎正治	百七十八	芳澤謙吉
百七十九	中川健藏	百八十	平塚廣義
百八十一	小原直	百八十二	河井彌八
百八十三	男爵 東久世秀雄	百八十四	出淵勝次
百八十五	宮城長五郎	百八十六	入江貫一
百八十七	男爵 淺田良逸	百八十八	木村尙達
百八十九	八田嘉明	百九十	松村眞一郎
百九十一	男爵 黒田長和	百九十二	男爵 井田磐楠
百九十三	男爵 岩倉道俱	百九十四	村上恭一
百九十五	後藤文夫	百九十六	有田八郎
百九十七	下條康磨	百九十八	吉田茂
百九十九	河原田稼吉	二百	廣瀬久忠

二百一	賀屋興宣	二百二	青木一男
二百三	安井英二	二百四	石渡莊太郎
二百五	男爵 向山均	二百六	男爵 郷誠之助
二百七	若林資藏	二百八	平生釵三郎
二百九	佐藤鐵太郎	二百十	三井清一郎
二百十一	内田重成	二百十二	岡喜七郎
二百十三	仁井田益太郎	二百十四	藤原銀次郎
二百十五	男爵 辻太郎	二百十六	勝田主計
二百十七	男爵 赤松範一	二百十八	坂西利八郎
二百十九	建部遜吾	二百二十	川村竹治
二百二十一	太田政弘	二百二十二	塚本清治
二百二十三	小林一三	二百二十四	男爵 小畑大太郎
二百二十五	山川端夫	二百二十六	小倉正恒
二百二十七	下村宏	二百二十八	永田秀次郎



二百二十九	男爵	中川良長	二百三十	男爵	松岡均平
二百三十一		結城豐太郎	二百三十二		伍堂卓雄
二百三十三		松本丞治	二百三十四		柴田善三郎
二百三十五		村田省藏	二百三十六		田邊治通
二百三十七	男爵	前田勇	二百三十八	男爵	山中秀二郎
二百三十九	男爵	井上清純	二百四十	男爵	高崎弓彦
二百四十一	男爵	久保田敬一	二百四十二	男爵	周布兼道
二百四十三	男爵	今園國貞	二百四十四	男爵	大藏公望
二百四十五	男爵	東郷安	二百四十六		田口弼一
二百四十七		白根竹介	二百四十八	男爵	矢吹省三
二百四十九	男爵	大森佳一	二百五十	男爵	渡邊汀
二百五十一		河田烈	二百五十二		横山助成
二百五十三		長世吉	二百五十四	男爵	柴山昌生
二百五十五		堀切善次郎	二百五十六	男爵	飯田精太郎

二百五十七		黑崎定三	二百五十八	男爵	伊藤文吉
二百五十九		大橋八郎	二百六十		長谷川越夫
二百六十一	男爵	原田熊雄	二百六十二	男爵	伊藤一郎
二百六十三		吉野信次	二百六十四		村瀬直養
二百六十五		星野直樹	二百六十六	男爵	山川建
二百六十七	男爵	松田正之	二百六十八	男爵	高木喜寬
二百六十九	男爵	伊江朝助	二百七十	男爵	中村謙一
二百七十一	男爵	近藤滋彌	二百七十二	男爵	北島貴孝
二百七十三	男爵	安場保健	二百七十四	男爵	奥田剛郎
二百七十五	男爵	關義壽	二百七十六	男爵	三須精一
二百七十七	男爵	松平外與麿	二百七十八	男爵	稻田昌植
二百七十九	男爵	中御門經民	二百八十	男爵	肝付兼英
二百八十一	男爵	岩村一木	二百八十二	男爵	坊城俊賢
二百八十三	男爵	益田太郎	二百八十四	男爵	深尾隆太郎



二百八十五	男爵	八代五郎造	二百八十六	男爵	渡邊修二
二百八十七	男爵	杉溪由言	二百八十八	男爵	加藤成之
二百八十九	男爵	神山嘉瑞	二百九十	男爵	山根健男
二百九十一	男爵	北大路信明	二百九十二	男爵	西 酉 乙
二百九十三	男爵	島津忠彥	二百九十四	男爵	水谷川忠磨
二百九十五	男爵	宮原 旭	二百九十六	男爵	明石元長
二百九十七	男爵	倉富 鈞	二百九十八	男爵	村田保定
二百九十九		中村純九郎	三 百		福永吉之助
三百一		橋本圭三郎	三百二		倉知鐵吉
三百三		市來乙彥	三百四		板野鉄次郎
三百五		中川 望	三百六		山岡萬之助
三百七		三浦新七	三百八		宮田光雄
三百九		黒田英雄	三百十		遠藤柳作
三百十一		竹内可吉	三百十二		富田健治

三百十三		川上親晴	三百十四		中川小十郎
三百十五		田所美治	三百十六		有賀光豊
三百十七		岡田文次	三百十八		澤田牛麿
三百十九		青木周三	三百二十		西野 元
三百二十一		赤池 濃	三百二十二		藤沼庄平
三百二十三		次田大三郎	三百二十四		松村義一
三百二十五		丸山鶴吉	三百二十六		長岡隆一郎
三百二十七		瀧 正雄	三百二十八		大塚惟精
三百二十九		松本 學	三百三十		竹下豊次
三百三十一		唐澤俊樹	三百三十二		徳富猪一郎
三百三十三		大橋新太郎	三百三十四		古島一雄
三百三十五		土方久徵	三百三十六		若尾璋八
三百三十七		小坂順造	三百三十八		太田耕造
三百三十九		今井五介	三百四十		稻畑勝太郎



三百四十一	堀 啓次郎	三百四十二	兒玉謙次
三百四十三	千石興太郎	三百四十四	結城安次
三百四十五	田澤義鋪	三百四十六	澁澤金藏
三百四十七	内藤久寛	三百四十八	菊池恭三
三百四十九	米山梅吉	三百五十	安宅彌吉
三百五十一	瀧川儀作	三百五十二	野村徳七
三百五十三	板谷宮吉	三百五十四	磯野庸幸
三百五十五	三橋四郎次	三百五十六	光永星郎
三百五十七	奥村嘉藏	三百五十八	多木久米次郎
三百五十九	下出民義	三百六十	磯貝浩
三百六十一	江口定條	三百六十二	金杉英五郎
三百六十三	橋本辰二郎	三百六十四	山隈康
三百六十五	野村茂久馬	三百六十六	菅澤重雄
三百六十七	熊谷三太郎	三百六十八	吉村友之進

三百六十九	鈴木幸作	三百七十	小坂梅吉
三百七十一	河西豊太郎	三百七十二	松本勝太郎
三百七十三	佐々木八十八	三百七十四	岩田宙造
三百七十五	大澤徳太郎	三百七十六	田中穂積
三百七十七	田部長右衛門	三百七十八	伊藤傳七
三百七十九	平沼亮三	三百八十	佐々木嘉太郎
三百八十一	風間八左衛門	三百八十二	中島徳太郎
三百八十三	水野甚次郎	三百八十四	塩田團平
三百八十五	中山太一	三百八十六	小野耕一
三百八十七	大藪守治	三百八十八	米原章三
三百八十九	松井貞太郎	三百九十	片倉兼太郎
三百九十一	山上岩二	三百九十二	麻生益良
三百九十三	出光佐三	三百九十四	上野松次郎
三百九十五	二瓶泰次郎	三百九十六	齋藤万壽雄



三百九十七	大西虎之介	三百九十八	古莊健次郎
三百九十九	永瀬寅吉	四百	岩田三史
四百一	大谷五平	四百二	飯塚知信
四百三	諸橋久太郎	四百四	佐々木長治
四百五	野田六左衛門	四百六	秋田三一
四百七	栗林徳一	四百八	佐藤助九郎
四百九	中野敏雄	四百十	柴田兵一郎
四百十一	上野喜左衛門	四百十二	仲村清榮
四百十三	渡邊甚吉	四百十四	岩元達一

○第二節 議員異動

○第一 死亡及弔辭

昭和十六年五月十二日議員神社制度調査會委員保險院保險制度調査會委員神祇院參與正三位勳二等男爵千秋季隆薨去ス依テ同月十四日左ノ弔辭ヲ贈レリ  
 貴族院ハ多年力ヲ憲政ノ濟美ニ效シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレ

タル議員神社制度調査會委員保險院保險制度調査會委員神祇院參與正三位勳二等男爵千秋季隆君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス  
 同年六月十八日議員陸軍軍醫中將正三位勳二等男爵小池正晃薨去ス依テ同月二十日左ノ弔辭ヲ贈レリ

貴族院ハ議員陸軍軍醫中將正三位勳二等男爵小池正晃君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス(弔辭ハ前ニ掲記シタルモノヲ除クノ外本文例ニ同シキヲ以テ他ハ之ヲ略ス)

同年八月一日議員正二位勳二等侯爵嵯峨公勝薨去ス依テ同月四日弔辭ヲ贈レリ  
 同年八月二日議員從四位勳二等加藤政之助卒去ス依テ同月三日弔辭ヲ贈レリ  
 同年八月十九日議員正三位勳二等子爵米津政賢薨去ス依テ同月二十一日弔辭ヲ贈レリ

○第二 當選無效

平尾喜一

貴族院多額納稅者議員互選規則第四十四條ニ依リ當選無效トナリ昭和十六年



五月二日貴族院議員ヲ免セラレタリ

○第三 資格消滅

昭和十六年十一月十一日議員從二位勳一等男爵阪谷芳郎子爵ヲ陸授セラレタルニ依リ貴族院議員ノ資格消滅セリ

○第四 辭職

昭和十六年六月十三日

勳四等

名取忠愛  
飯島雷輔

同年十月二日

○第五 當選

正三位勳三等子爵 宍戸功男

昭和十六年四月十二日子爵議員補闕選舉ニ當選

正三位勳二等男爵 向山均

同年七月十九日男爵議員補闕選舉ニ當選

同年九月六日男爵議員補闕選舉ニ當選

正五位男爵 倉富鈞

同年十月二十五日子爵議員補闕選舉ニ當選

從四位子爵 松平親義

○第六 就職

昭和十六年九月十五日

正四位侯爵 嵯峨實勝

○第七 勅任

昭和十六年四月四日勅選

從四位 小林一三

同

從三位勳二等 星野直樹

伊藤傳七

同年五月十日勅任(同年四月二十二日三重縣多額納稅者議員補闕選舉ニ當選)

仲村清榮

同年九月二十日勅任(同年八月二十日沖繩縣多額納稅者議員補闕選舉ニ當選)

從三位勳二等 村瀬直養

同

從四位勳三等 富田健治

河西豊太郎

同年十月二十一日勅任(同年九月三十日山梨縣多額納稅者議員補闕選舉ニ當選)

○第三節 全院委員長



昭和十六年十一月十六日議院法第二十一條第一項ニ依リ全院委員長ノ選舉ヲ行フ議院ハ議長ノ發議ニ依リ貴族院規則第二十一條ノ手續ヲ省略シテ公爵徳川圀順ヲ全院委員長ニ決定セリ

○第四節 國務大臣及政府委員

本會期ニ於ケル國務大臣及政府委員左ノ如シ

○國務大臣

内閣總理大臣兼 内務大臣陸軍大臣	東條英機
文部大臣	橋田邦彦
國務大臣	鈴木貞一
農林大臣	井野碩哉
厚生大臣	小泉親彦
司法大臣	岩村通世
海軍大臣	嶋田繁太郎
外務大臣兼 拓務大臣	東郷茂徳

因ニ記ス 國務大臣鈴木貞一ハ兼企畫院總裁タリ

○政府委員

政府委員

逓信大臣兼 鐵道大臣	寺島健
大藏大臣	賀屋興宣
商工大臣	岸信介
内閣書記官長	星野直樹
法制局長官	森山銳一
法制局參事官	佐藤基
同	入江俊郎
同	佐藤達夫
企畫院次長	宮本武之輔
企畫院部長	秋永月三
同	柏原兵太郎

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)



(同)

同 周東英雄

對滿事務局次長 柴田彌一郎

情報局總裁 荒川昌二

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

情報局次長 谷正之

情報局情報官 奧村喜和男

(同)

情報局情報官 吉積正雄

(同)

同 伊藤賢三

(同)

同 石井康

(昭和十六年十一月十八日被仰付)

同 堀公一

興亞院部長 及川源七

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

關東局司政部長 森重干夫

關東局事務官 松尾俊次

外務省所管事務政府委員

外務次官 西春彦

外務省東亞局長兼外務省亞米利加局長 山本熊一

外務省歐亞局長 阪本瑞男

外務省通商局長 水野伊太郎

外務省條約局長 松本俊一

(昭和十六年十一月十七日被仰付) 外務省調查部長 田尻愛義

外務事務官 塚本毅

內務省所管事務政府委員

內務次官 湯澤三千男

內務省地方局長 成田一郎

內務省警保局長 今松治郎

內務省國土局長 新居善太郎

內務省防空局長 藤岡長敏

內務書記官 三好重夫



(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

大藏省所管事務政府委員

同 西廣忠雄  
神祇院副總裁 飯沼一省

大藏次官 谷口恒二

大藏省主計局長 木内四郎

大藏省主稅局長 松隈秀雄

大藏省理財局長 竹内新平

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

(同)

大藏省銀行局長 相田岩夫

大藏省爲替局長 原口武夫

大藏省會社部長 山住克巳

大藏書記官 濱田德海

同 植木庚子郎

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

同 中村建城

同 深澤家治

(同)

(昭和十六年十一月十八日被仰付)

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

陸軍省所管事務政府委員

同 山際正道

同 池田勇人

國民貯蓄獎勵局次長 栗原修

專賣局長官 山田鐵之助

陸軍次官 木村兵太郎

陸軍中將 武藤章

陸軍主計中將 栗橋保正

陸軍少將 佐藤賢了

陸軍主計大佐 遠藤武勝

海軍省所管事務政府委員

海軍次官 澤本賴雄

海軍主計中將 武井大助

海軍少將 岡敬純



司法省所管事務政府委員

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

海軍大佐	石川信吾
同	高木惣吉
海軍主計大佐	稻岡新
司法次官	大森洪太
司法省民事局長	坂野千里
司法省刑事局長	池田克

文部省所管事務政府委員

(同)

文部省專門學務局長	菊池豊三郎
文部省普通學務局長	永井浩
文部省實業學務局長	關口勳
文部省社會教育局長	額瀨彌三
文部省體育局長	小笠原道生
文部次官	柴沼直
同	有光次郎
教學局長官	藤野惠

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

農林省所管事務政府委員

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

農林省總務局長	重政誠之
農林省農政局長	岸良一
農林省山林局長	井出正孝
農林省水產局長	平岡梓
農林省蠶絲局長	石井英之助
農林省食品局長	辻謹吾
農林省資材部長	岡本直人
農林書記官	笹山茂太郎
馬政局長官	栗屋仙吉



商工省所管事務政府委員

食糧管理局長官 湯河元威

商工次官 椎名悅三郎

商工省總務局長 神田 暹

商工省鑛產局長 津田 廣

商工省鐵鋼局長 酒井喜四

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

商工省化學局長 山本 茂

(同)

商工省機械局長 佐藤釜太郎

(同)

商工省纖維局長 梶原茂嘉

(同)

商工省監理局長 長谷川公一

商工省振興部長 豐田雅孝

商工書記官 赤間文三

燃料局長官 小金義照

貿易局長官 菱沼 勇

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

遞信省所管事務政府委員

物價局長官 石黒武重

遞信次官 手島 榮

遞信省郵務局長 遠藤後一

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

遞信省電務局長 中村純一

(同)

遞信省管理局長 景山準吉

(同)

遞信省工務局長 荒川大太郎

遞信省管船局長 安田丈助

遞信省經理局長 小林武治

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

貯金局長 伊勢谷次郎

電氣廳長官 藤井崇治

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

航空局長官 山田良秀

鐵道省所管事務政府委員

鐵道次官 鈴木清秀



(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

拓務省所管事務政府委員

鐵道省監督局長	大山秀雄
鐵道省運輸局長	長崎惣之助
鐵道省建設局長	倉田玄二
鐵道省工務局長	阿曾沼均
鐵道省經理局長	平山孝
拓務次官	北島謙次郎
拓務省管理局長	山越道三
拓務省殖產局長	竹內德治
拓務省拓北局長	今吉敏雄
拓務省拓南局長	川村直岡
拓務書記官	中野勝次
朝鮮總督府政務總監	大野綠一郎
朝鮮總督府財務局長	水田直昌

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

厚生省所管事務政府委員

(昭和十六年十一月十七日被仰付)

(同)

臺灣總督府總務長官	齋藤樹
臺灣總督府財務局長	中嶋一郎
臺灣總督府米穀局長	奧田達郎
樺太廳長官	小河正儀
南洋廳長官	近藤駿介
厚生次官	武井群嗣
厚生省人口局長	中村敬之進
厚生省衛生局長	加藤於菟丸
厚生省豫防局長	高野六郎
厚生省生活局長	川村秀文
厚生省勞働局長	持永義夫
厚生省職業局長	鹽原時三郎
厚生書記官	平井章



(昭和十六年十一月十七日被仰付) 保險院長官 樋貝詮三  
 (同) 軍事保護院副總裁 三島誠也  
 (同) 軍事保護院業務局長 櫻井安右衛門  
 (備考) 政府委員被仰付ノ日附記入ナキモノハ孰モ本期議會召集當日即チ昭和十六年十一月十五日被仰付  
 ○第五章 諸表  
 左ニ議案件數表、議案表、議事日表、委員會表、常任委員會表ヲ掲ケテ各其ノ概要ヲ知ルノ便ニ供ス

議案件數表

種	目				件數	可決
	本院へ提出	衆議院ヨリ送付	法律案	豫算案(追加案)		
政府提出	1	6	3	1	1	1
貴族院議員提出	2	2	2	1	2	2
合計	3	8	5	2	3	3



議

案

表

第七十七回 諸表(議案表)

五七



○議案表目次

○法律案

○政府提出案

一 防空法中改正法律案	六二頁
一 酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案	六四
一 昭和十二年法律第八十四號中改正法律案	六六
一 昭和十三年法律第二十三號中改正法律案	六八
一 昭和九年法律第二十九號中改正法律案	七〇
一 臺灣米穀移出管理特別會計法ノ特例ニ關スル法律案	七二
一 産業設備營團法案	七四
○承諾ヲ求ムル件	
一 昭和十六年勅令第九百二十三號	七六
一 臨時郵便取締令	七八



○豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一臨時軍事費豫算追加案(第一號)

八〇

一昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)(内務、大藏、文部、農林、商工、厚生各)

省所管

八二

一昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

(大藏、陸軍、農林、拓務各省所管)

八四

一豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追

第一號)(農林、商工、拓務各省所管)

八六

○動議

一陸海軍ニ對スル感謝決議案

八八

一國策遂行ニ關スル決議案

八九



案律法出提府政

第七十七回 議表(議案表)

議案題目	會	委員	出席
防空法中改正法律案	昭和十六年十一月十七日 第一讀會 昭和十六年十一月十八日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十六年十一月十七日選定(議長指名) 特別委員 公爵岩倉 具榮 侯爵細川 護立 長 伯爵堀田 正恒 委員 伯爵立花 種忠 子爵河瀬 眞 子爵三島 通陽 松井 茂 小山 松吉 副委員長 男爵淺田 良逸 大橋 八郎 男爵渡邊 修二 男爵杉溪 由言 中川 望 次田大三郎 松本 學 板谷 宮吉	國務大臣 出 席 內閣總理 東條 英機 大臣兼陸軍大臣 嶋田繁太郎 軍大臣 東鄉 茂德 海軍大臣 堀田繁太郎 拓務大臣 東鄉 茂德 政府委員 內務次官 湯澤三千男 陸軍次官 木村兵太郎 陸軍中將 武藤 章 陸軍主計 栗橋 保正 中將 佐藤 賢了 陸軍少將 澤本 賴雄 海軍次官 澤本 賴雄 海軍主計 武井 大助 中將 岡 敬純 海軍少將 岡 敬純 海軍大佐 高木 惣吉 海軍主計 大佐 稻岡 新
衆議院議院復往	昭和十六年十一月十八日 可決	昭和十六年十一月二十六日 法律第九十一號	同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十七日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

六二

考 備

水野甚次郎 秋田 三一	同日 十八日	內閣總理 東條 英機 大臣兼陸軍大臣 嶋田繁太郎 軍大臣 東鄉 茂德 海軍大臣 堀田繁太郎 拓務大臣 東鄉 茂德 政府委員 陸軍主計 栗橋 保正 中將 佐藤 賢了 陸軍少將 武井 大助 海軍少將 岡 敬純 海軍大佐 高木 惣吉 海軍主計 大佐 稻岡 新
----------------	--------	---

第七十七回 議表(議案表)

六三



案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十六年十一月十九日 第一讀會 同 二十日 第二讀會 同日 第三讀會	昭十六年十一月十日選定(議長指名) 特別委員 公爵山縣 有道 侯爵大隈 信常 侯爵中御門經恭 長委員 伯爵林 博太郎 子爵八條 隆正 子爵西尾 忠方 子爵裏松 友光 子爵松平 康春 子爵綾小路 護 副委員長 男爵小畑大太郎 柴田善三郎 堀切善次郎 吉野 信次 男爵伊江 朝助	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭十六年十一月十九日 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏省會 山住 克巳 社部長 山際 正道 大藏書記 官 同日 二十日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 稅局長 竹内 新平 大藏省理 山住 克巳 社部長 山住 克巳 大藏書記 官 同日 二十日 山際 正道
衆議院往復	昭十六年十一月二十日 可決		
奏上	昭十六年十一月二十日 裁可ヲ奏請ス		
公布	昭十六年十一月二十二日 法律第八十八號		

第七十七回 諸表(議案表)

備考	備
昭十六年十一月十九日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ) 是ヨリ先キ同月十八日貴族院彙報ヲ以テ左ノ公告ヲ爲ス 明十九日ハ目下ノ所本會議ニ付スヘキ議案ナシト雖衆議院ヨリ議案ノ送付ヲ受クル場合ニ於テハ本會議ヲ開ク必要生スヘキニ付午後二時迄ニ御登院相成度尙其ノ議事日程ハ院内ニ於テ之ヲ配付(文書函ニ投入)致スヘキニ付豫メ御承知置相成タシ 右登院ノ御便宜上公告ス 同十九日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ即日ト定メ同日程ヲ配付(院内ニ於テ)シ官報ニ報告ス 同日特別委員ノ數ヲ二十七名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 是ヨリ先キ同月十九日貴族院彙報ヲ以テ左ノ公告ヲ爲ス 明二十日ハ目下ノ所議案悉ク委員付託中ニ係リ本會議ニ付スヘキモノナシト雖本回議會最終日ナルヲ以テ本會議ヲ開ク必要生スヘキニ付午後二時迄ニ御登院相成度尙其ノ議事日程ハ院内ニ於テ之ヲ配付(文書函ニ投入)致スヘキニ付豫メ御承知置相成タシ 右御登院ノ御便宜上公告ス 同日二十日議事日程第五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ即日ト定メ同日程ヲ配付(院内ニ於テ)シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	男爵中村 謙一 男爵松平外與磨 男爵中御門經民 坂野鉄次郎 三浦 新七 西野 元 竹下 豊次 結城 安次 野村 徳七 磯野 庸幸 橋本辰二郎 專賣局長 山田鐵之助

第七十七回 諸表(議案表)



案律法出提府政

第七十七回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案	(本會議) 昭和十六年十一月十九日	第一讀會	昭和十六年十一月十九日選定(議長指名) 特別委員 公爵島津 忠承 侯爵大炊御門經輝 委員 伯爵橋本 實斐 子爵加藤 泰通 子爵波多野二郎	國務大臣 賀屋 興宣 政府委員 山住 克巳
政府提出(案議院ニ)	同 日	第二讀會	內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 大藏省長 竹内 新平 大藏省理財局長 山住 克巳 大藏省會計局長 山住 克巳 大藏省書記官 山住 克巳	政府委員 山際 正道
昭和十六年十一月二十日 可決	同 日	第三讀會	同 二十日	同 二十日
昭和十六年十一月二十日 裁可ヲ奏請ス	同 二十日	會 議	同 二十日	同 二十日
昭和十六年十一月二十二日 法律第八十九號	同 二十日	會 議	同 二十日	同 二十日
衆議院議案	同 二十日	會 議	同 二十日	同 二十日
衆議院議案	同 二十日	會 議	同 二十日	同 二十日

六六

備

昭和十六年十一月十九日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ)  
是ヨリ先キ同月十八日貴族院黨報ヲ以テ左ノ公告ヲ爲ス  
明十九日ハ目下ノ所本會議ニ付スヘキ議案ナシト雖衆議院ヨリ議案ノ送付ヲ受クル場合ニ於テハ本會議ヲ開ク必要生スヘキニ付午後二時迄ニ御登院相成度尙其ノ議事日程ハ院内ニ於テ之ヲ配付(文書函ニ投入)致スヘキニ付豫メ御承知置相成タシ  
右登院ノ御便宜上公告ス  
同十九日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ即日ト定メ同日程ヲ配付(院内ニ於テ)シ官報ニ報告ス  
同日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス  
同日委員長副委員長ヲ互選ス  
同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス  
同日右報告書ヲ配付ス  
是ヨリ先キ同月十九日貴族院黨報ヲ以テ左ノ公告ヲ爲ス  
明二十日ハ目下ノ所議案悉ク委員付託中ニ係リ本會議ニ付スヘキモノナシト雖本回議會最終日ナルヲ以テ本會議ヲ開ク必要生スヘキニ付午後二時迄ニ御登院相成度尙其ノ議事日程ハ院内ニ於テ之ヲ配付(文書函ニ投入)致スヘキニ付豫メ御承知置相成タシ  
右御登院ノ御便宜上公告ス  
同日議事日程第五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ即日ト定メ同日程ヲ配付(院内ニ於テ)シ官報ニ報告ス  
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス

專賣局長

山田鐵之助

考

第七十七回 諸表(議案表)

六七







案律法出提府政

第七十七回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
昭和九年法律第二十九號中改正法律案	(本會議) 昭和十六年十一月十九日	第一讀會	昭和十六年十一月十日選定(議長指名)特別委員 長 公爵二條 弼基 侯爵中山 輔親 伯爵黒木 三次 子爵植村 家治 子爵織田 信恒 子爵土岐 章 後藤 文夫 內田 重成 男爵中川 良長 男爵岩村 一木 男爵坊城 俊賢 宮田 光雄 有賀 光豐 赤池 濃 丸山 鶴吉 松本勝太郎	國務大臣 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏省會 山住 克巳 社部長 山住 克巳 大藏書記 山際 正道 官 同 二十日 內閣總理 東條 英機 農林大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 大藏省理 竹内 新平 財局長 竹内 新平 大藏省會 山住 克巳 社部長 山住 克巳
衆議院往復議案	昭和十六年十一月十九日	會	副委員長 男爵岩村 一木 委員長 男爵坊城 俊賢	大藏書記 深澤 家治 官 同 山際 正道 同 山田鐵之助 專賣局長 山田鐵之助
公布	昭和十六年十二月四日		法律第九十三號	
奏上	昭和十六年十一月二十日		裁可ヲ奏請ス	
議決	昭和十六年十一月二十日		可決	
提出	昭和十六年十一月十六日		政府提出(案議院ニ)	

七〇

考 備

昭和十六年十一月十九日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ)	飯塚 知信	大藏書記	深澤 家治
同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ	上野喜左衛門	官 同	山際 正道
同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	連繫事件トシテ本案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	官 同	山田鐵之助
同日委員長副委員長ヲ互選ス			
同日二十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス			
同日右報告書ヲ配付ス			
同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ			

第七十七回 諸表(議案表)

七一







案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>産業設備營團法案</p> <p>昭和十六年十一月十六日 政府提出(院議)</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十六年十一月十九日 第一讀會</p> <p>同日 第二讀會</p> <p>同日 第三讀會</p>	<p>可決</p>	<p>委員長 伯爵兒玉 秀雄</p> <p>委員 公爵桂 廣太郎 侯爵井上 三郎 子爵大河内正敏 子爵保科 正昭 子爵高橋 是賢 藤原銀次郎 塚本 清治 男爵伊藤 一郎 男爵安場 保健 男爵宮原 旭</p>	<p>國務大臣 大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介</p> <p>(本會議) 昭和十六年十一月十九日</p>
<p>衆議院復往</p> <p>昭和十六年十一月二十日 裁可ヲ奏請ス</p>	<p>昭和十六年十一月二十日 會</p>	<p>可決</p>	<p>副委員長 男爵安場 保健</p> <p>委員 男爵伊藤 一郎 男爵宮原 旭 竹内 可吉 太田 耕造 稻畑勝太郎 岩田 宙造 中山 太一</p>	<p>國務大臣 大藏大臣 賀屋 興宣 商工大臣 岸 信介</p> <p>同 二十日</p>
<p>公布</p> <p>昭和十六年十一月二十六日 法律第九十二號</p>				

第七十七回 諸表(議案表)

七四

備考	備
	<p>昭和十六年十一月十九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ</p> <p>同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス</p> <p>同日委員長副委員長ヲ互選ス</p> <p>同日二十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ</p>
	<p>上野松次郎 中野 敏雄</p>
	<p>大藏省理 竹内 新平 大藏省會 山住 克巳 大藏省記 深澤 家治 同 山際 正道 專賣局長 山田鐵之助 官 山田鐵之助 商工省總 神田 暹 務局長 赤間 文三 官 赤間 文三 商工書記 赤間 文三</p>

第七十七回 諸表(議案表)

七五



件ルム求ヲ諾承

第七十七回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
昭和十六年勅令第 九百二十三號	(本會議) 昭和十六年一 月十七日 同十八日 會 議	昭和十六年十一月十 七日選定(議長指名) 特別委員 公爵一條 實孝 侯爵池田 宣政 伯爵二荒 芳德 子爵野村 益三 子爵谷 儀一 子爵松平 保男 織田 萬 河原田稼吉 岡 喜七郎 山川 端夫 男爵井上 清純 長谷川 越夫 男爵山川 建 男爵關 義壽 田所 美治 三橋四郎次	國務大臣 出 席 政府委員 內閣總理 東條 英機 大臣兼陸 橋田 邦彦 軍大臣 嶋田繁太郎 文部大臣 嶋田繁太郎 海軍大臣 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎 陸軍中將 武藤 章 陸軍主計 栗橋 保正 中將 佐藤 賢了 陸軍少將 澤本 賴雄 海軍次官 武井 大助 海軍主計 岡 敬純 海軍少將 高木 惣吉 海軍大佐 稻岡 新 大佐 菊池豊三郎 文部次官 藤野 惠 教學局長 藤野 惠
衆議院議院復往		副委員長 男爵井上 清純 男爵山川 建 男爵關 義壽 田所 美治 三橋四郎次	
公 布			
奏 上			
議 決			
提 出			

七六

考 備

昭和十六年十一月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ會議ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配 付シ官報ニ報告ス 同日十七日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ 議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三號ヲ以テ會議ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配 付シ官報ニ報告ス	佐々木嘉太郎 古莊健次郎	同 十八日 內閣總理 東條 英機 大臣兼陸 橋田 邦彦 軍大臣 嶋田繁太郎 文部大臣 嶋田繁太郎 海軍大臣 政府委員 陸軍主計 栗橋 保正 中將 佐藤 賢了 陸軍少將 武井 大助 海軍主計 岡 敬純 海軍少將 高木 惣吉 海軍大佐 稻岡 新 大佐 菊池豊三郎
--	-----------------	---

第七十七回 諸表(議案表)

七七



件ルム求ヲ諾承

第七十七回 諸表(議案表)

七八

議案題目	會議	委員	出席
臨時郵便取締令	(本會議) 昭和十六年十一月十七日 同十八日 會 議	昭十六年十一月十日選定(議長指名) 特別委員 公爵徳川 家正 侯爵西郷吉之助 伯爵山本 清 子爵今城 定政 子爵秋元 春朝 子爵高木 正得 中川 健藏 平塚 廣義 村上 恭一 田邊 治通 男爵久保田敬一 黑崎 定三 男爵肝付 兼英 男爵八代五郎造 佐々木八十八 田部長右衛門	國務大臣 出席 (本會議) 昭和十六年十一月十七日 內閣總理 東條 英機 大臣 寺島 健 遞信大臣 寺島 健 政府委員 遠藤 後一 遞信省郵務局長 遠藤 後一 同十八日 內閣總理 東條 英機 大臣 寺島 健 遞信大臣 寺島 健 政府委員 手島 榮 遞信次官 手島 榮 遞信省郵務局長 遠藤 後一
提出	昭和十六年十一月十六日 政府提出	委員 伯爵山本 清	
決議	昭和十六年十一月十八日 承諾スルコトヲ 議決ス	副委員長 男爵久保田敬一	
公布		男爵肝付 兼英 男爵八代五郎造 佐々木八十八 田部長右衛門	
衆議院復往	昭和十六年十一月十八日承諾スヘキモノト議決セル旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ承諾スヘキモノト議決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス		

備考	備考
昭和十六年十一月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ會議ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三號ヲ以テ會議ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	諸橋久太郎 佐々木長治

第七十七回 諸表(議案表)

七九



豫 算 案

議案題目	臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)
提出	昭和十六年十一月十六日 政府提出
決議	昭和十六年十一月十八日 可決
奏上	昭和十六年十一月十八日 裁可ヲ奏請ス
公布	昭和十六年十一月二十二日 公布
衆議院復往	昭和十六年十一月十七日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十八日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
會議	(本會議) 昭和十六年十一月十八日 豫算委員會開會ノ日時ハ常任委員會表中ニ掲載セルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス以下之ニ同シ
委員	豫算委員會ノ氏名ハ常任委員會表中ニ掲載セルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス以下之ニ同シ
出席	國務大臣 政府委員 昭和十六年十一月十八日 內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條 英機 海軍大臣 嶋田繁太郎 大藏大臣 賀屋 興宣 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主計局長 木内 四郎 大藏省理財局長 竹内 新平 大藏書記官 山際 正道 陸軍主計中將 栗橋 保正 陸軍少將 佐藤 賢了 海軍主計中將 武井 大助 海軍少將 岡 敬純 海軍大佐 高木 惣吉 海軍主計大佐 稻岡 新

第七十七回 諸表(議案表)

考 備

備考	昭和十六年十一月十七日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ) 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ
----	--

第七十七回 諸表(議案表)



豫 算 案

議案題目	昭 and 十六年度歳入歳出總豫算追加案 (第一號)
會 議	(本會議) 昭和十六年十一月二十日 會議
委 員	國務大臣 出席 席
出 席	昭 and 十六年十一月二十日 (本會議)
提 出	昭 and 十六年十一月十六日 政府提出
決 議	昭 and 十六年十一月二十日 可 決
上 奏	昭 and 十六年十一月二十日 裁可ヲ奏請ス
公 布	昭 and 十六年十一月二十二日 公 布
衆議院復往	昭 and 十六年十一月十九日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
出席者	內閣總理 東條 英機 大臣兼內務大臣 橋田 邦彦 文部大臣 井野 碩哉 農林大臣 小泉 親彦 厚生大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 岸 信介 政府委員 今松 治郎 內務省警保局長 谷口 恒二 大藏次官 松隈 秀雄 大藏省主稅局長 竹內 新平 大藏省理財局長 山住 克巳 大藏省會社部長 山際 正道 大藏書記 深澤 家治 同官 山際 正道

第七十七回 諸表(議案表)

考 備

備	昭 and 十六年十一月十九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲十一月十六日豫メ之ヲ配付セリ) 同二十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ
考	專賣局長 山田鐵之助 官 商務局長 神田 暹 官 商務局長 赤間 文三 官 大藏書記 武井 群嗣 官 厚生次官

第七十七回 諸表(議案表)



豫 算 案

議案題目	昭和三十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)
會 議	(本會議) 昭和三十六年十一月二十日 會議
委 員	國務大臣出席 (本會議) 昭和三十六年十一月二十日
提出	昭和三十六年十一月十六日 政府提出
決議	昭和三十六年十一月二十日 可 決
上奏	昭和三十六年十一月二十日 裁可ヲ奏請ス
公布	昭和三十六年十一月二十二日 公 布
衆議院往復	昭和三十六年十一月十九日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス

第七十七回 諸表(議案表)

八四

考 備

昭和三十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)ニ同シ
陸軍主計 遠藤 武勝 大佐 北島謙次郎 拓務次官 齋藤 樹 臺灣總督 官 齋藤 樹 臺灣總督 長 中嶋 一郎 臺灣總督 長 府 中嶋 一郎 臺灣總督 長 府 中嶋 一郎 臺灣總督 長 府 中嶋 一郎 臺灣總督 長 府 中嶋 一郎 臺灣總督 長 府 中嶋 一郎

第七十七回 諸表(議案表)

八五



案 算 豫

議案題目	豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號) 農林、商工、拓務各省所管
會議	(本會議) 昭和十六年十一月二十日 會議
委員	
出席	國務大臣 出席 政府委員 昭和十六年十一月二十日 內閣總理 東條 英機 大臣 井野 碩哉 農林大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 岸 信介 商工大臣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主 松隈 秀雄 稅局長 竹內 新平 大藏省理 山住 克巳 大藏省會 山際 正道 社部長 深澤 家治 大藏書記 山田 鐵之助 同 官 山田 鐵之助 專賣局長 山田 鐵之助 官 山田 鐵之助 商務局長 神田 暹 商務局長 赤間 文三 官 赤間 文三

第七十七回 諸表(議案表)

八六

備	昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)ニ同シ
考	
委員	拓務次官 北島謙次郎 臺灣總督 齋藤 樹 官 齋藤 樹 臺灣總督 中嶋 一郎 長 中嶋 一郎 臺灣總督 奧田 達郎 長 奧田 達郎 府米穀局長 奧田 達郎

第七十七回 諸表(議案表)

八七



動

議

議案題目	陸海軍ニ對スル感謝決議案
會	(本會議) 昭和十六年十一月十六日 會議
委員	
出席	國務大臣 出席 陸軍大臣 東條 英機 海軍大臣 嶋田繁太郎 政府委員 陸軍次官 木村兵太郎 陸軍中將 武藤 章 陸軍主計 栗橋 保正 中將 遠藤 武勝 陸軍次官 澤本 賴雄 海軍主計 武井 大助 海軍少將 岡 敬純 海軍大佐 高木 惣吉 海軍主計 稻岡 新 大佐
提	昭和十六年十一月十六日 發議者 公府鷹司 信輔 外六名 贊成者 公爵桂 廣太郎 外四十二名
議	昭和十六年十一月十六日 可決
備	昭和十六年十一月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ 同日議場ニ於テ東條陸軍大臣、嶋田海軍大臣ハ各、謝辭ヲ述ヘタリ 同日決議文ヲ陸軍大臣、海軍大臣ニ送致ス
考	因ニ記ス 本院決議ニ對シ關東軍司令官、支那派遣軍總司令官、佛印派遣軍司令官、支那方面艦隊司令官、北支方面海軍最高指揮官、揚子江方面海軍最高指揮官、南支那方面海軍最高指揮官、海南島方面海軍最高指揮官、佛印方面海軍最高指揮官ヨリ孰モ謝電ヲ受領ス

動

議

議案題目	國策遂行ニ關スル決議案
會	(本會議) 昭和十六年十一月十七日 會議
委員	
出席	國務大臣 出席 內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條 英機 陸軍大臣 橋田 邦彦 文部大臣 鈴木 貞一 國務大臣 井野 碩哉 農林大臣 小泉 親彦 厚生大臣 岩村 通世 司法大臣 嶋田繁太郎 海軍大臣 嶋田繁太郎 外務大臣 東郷 茂德 兼拓務大臣 兼鐵道大臣 寺島 健 大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 岸 信介 商工大臣 政府委員 內閣書記官長 星野 直樹 法制局長 森山 銳一 官制局長 谷 正之 情報局總裁
提	昭和十六年十一月十七日 發議者 公爵島津 忠重 外七名 贊成者 公爵鷹司 信輔 外四十四名
議	昭和十六年十一月十七日 可決
備	昭和十六年十一月十七日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ
考	



議事日表

月日	件名	議程	事件數	時間		出席議員數	出席議員數	出席議員數
				開議	散會			
昭和十六年十一月十五日(土曜日)	一前會ノ部屬及部長理事ノ繼續並前會後就職セル議員ノ部屬決定 一開院式			午前九時五分	午前九時七分	分三三二	八〇	
十一月十六日(日曜日)	一勅語奉答書案ノ議決 一全院委員長ノ選舉(成規ノ手續ヲ省略シ前會ト同一ノ議員ヲ推薦ス) 一常任委員ノ選舉(各部選舉) 一國務大臣東條英機支那事變ニ關スル報告 一國大臣嶋田繁太郎支那事變ニ關スル報告 一陸海軍ニ對スル感謝決議案(公爵鷹司信輔外六名發議)會議(可決) 一本會期中議案配付後及各讀會間ニ於ケル定規ノ日數ヲ經スシテ議事ヲ開クコトヲ得ル件ノ議決 一國務大臣ノ演說ニ關スル件(國務大臣東條英機施政ノ方針演說、國務大臣東郷茂德外交ニ關スル演說) 一國策遂行ニ關スル決議案(公爵島津忠重	第一		午後三時五分	午後五時十五分	二時十分三三五	八七一〇五	

十一月十七日(月曜日)	外七名發議)會議(可決) 一防空法中改正法律案第一讀會 一右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 一右案特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲ス件及本會期中議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉ハ特別ナル場合ヲ除キ之ヲ議長指名ト爲ス件ノ議決 一昭和十六年勅令第九百二十三號(承諾ヲ求ムル件)會議 一右件特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一臨時郵便取締令(承諾ヲ求ムル件)會議 一右件特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一勅語奉答書呈ノ報告及勅語ノ報告 一本會期中會議時間ニ於テ委員會開會ノ要求アリタル場合議長之カ許否ヲ決シ得ル件ノ議決 一國務大臣賀屋興宜臨時軍事費追加豫算等ノ大要並我國財政經濟ノ現狀ニ關スル演說 一昭和十六年勅令第九百二十三號(承諾ヲ求ムル件)會議(委員長報告)(承諾) 一臨時郵便取締令(承諾ヲ求ムル件)會議(委員長報告)(承諾) 一臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)會議(委員長報告)(可決)	第二		午前十時八分	午前十一時七分	五十九分三五一	六一、〇七一	
十一月十八日(火曜日)	一勅語奉答書呈ノ報告及勅語ノ報告 一本會期中會議時間ニ於テ委員會開會ノ要求アリタル場合議長之カ許否ヲ決シ得ル件ノ議決 一國務大臣賀屋興宜臨時軍事費追加豫算等ノ大要並我國財政經濟ノ現狀ニ關スル演說 一昭和十六年勅令第九百二十三號(承諾ヲ求ムル件)會議(委員長報告)(承諾) 一臨時郵便取締令(承諾ヲ求ムル件)會議(委員長報告)(承諾) 一臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)會議(委員長報告)(可決)	第三		午前十時十五分	午後零時五十九分	二時四十四分三四二	七〇八二五	



十一月十九日 (水曜日)	一 防空法中改正法律案第一讀會ノ續(委員長報告) 一 同第二讀會 一 同第三讀會(可決)	同					
	一 酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案第一讀會 一 右案特別委員ノ數ヲ二十七名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一 昭和十二年法律第八十四號中改正法律案第一讀會、昭和十三年法律第二十三號中改正法律案第一讀會 一 右各案特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一 昭和九年法律第二十九號中改正法律案第一讀會、臺灣米穀移出管理特別會計法ノ特別ニ關スル法律案第一讀會 一 右各案特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一 產業設備營團法案第一讀會 一 右案特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲ス件ノ議決 一 酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案第一讀會ノ續(委員長報告) 一 同第二讀會 一 同第三讀會(可決)	同	第四	一〇 午後三時三十六分 午後五時五十九分	二時二十三分三二一	九一五九九	
十一月二十日 (木曜日)	一 同第二讀會 一 同第三讀會(以上可決) 一 昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)會議(委員長報告)、昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)會議(委員長報告)、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)會議(委員長報告)(以上可決) 一 昭和九年法律第二十九號中改正法律案第一讀會ノ續(委員長報告)、臺灣米穀移出管理特別會計法ノ特別ニ關スル法律案第一讀會ノ續(委員長報告) 一 同第二讀會 一 同第三讀會(以上可決) 一 產業設備營團法案第一讀會ノ續(委員長報告) 一 同第二讀會 一 同第三讀會(可決)	同	第五	一七 午後二時三十四分 午後六時十六分	三時四十二分三二五	八七八二七	
	一 閉院式	同					

十一月二十一日 (金曜日)	一 本表件名欄ニハ議事日程及特別ノ事項ヲ記載ス 一 本表ハ議事日程及特別ノ議決ニ係ル事件ヲ各一件トシテ記載ス 一 本表ノ時數ハ開議ヨリ散會ニ至ル迄ノ延長時間ヲ示シタルモノトス即チ報告、會議及休憩等ニ要シタル時間ノ總和ナリ 一 議院成立ノ日、其ノ時數及其ノ出席、缺席各議員數ハ總計ニ算入セス 一 閉院式ノ日ハ日數ニ算入セス 一 議長副議長ハ出席議員數ニ算入セス	同	四九	十一時五十八分一六六四三九六三、四二七		
	計五日	同				
考 備	一 本表件名欄ニハ議事日程及特別ノ事項ヲ記載ス 一 本表ハ議事日程及特別ノ議決ニ係ル事件ヲ各一件トシテ記載ス 一 本表ノ時數ハ開議ヨリ散會ニ至ル迄ノ延長時間ヲ示シタルモノトス即チ報告、會議及休憩等ニ要シタル時間ノ總和ナリ 一 議院成立ノ日、其ノ時數及其ノ出席、缺席各議員數ハ總計ニ算入セス 一 閉院式ノ日ハ日數ニ算入セス 一 議長副議長ハ出席議員數ニ算入セス	同				



委員會表

名	稱	委員數	選舉ノ種類	度會	數議	了審	件查	結	結了	審	查未
資格審査委員會		九	各部選舉								
豫算委員會		六三	同		四			四			
懲罰委員會		九	同								
請願委員會		四五	同								
決算委員會		四五	同								
防空法中改正法律案特別委員會		一八	議長指名		二			一			
防空法中改正法律案		一八	議長指名		一			一			
昭和十六年勅令第九百二十三號(承諾ヲ求ムル件)特別委員會		一八	議長指名		一			一			
昭和十六年勅令第九百二十三號(承諾ヲ求ムル件)		一八	議長指名		一			一			
臨時郵便取締令(承諾ヲ求ムル件)											
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案特別委員會		二七	議長指名		二			一			
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案		一五	議長指名		二			二			
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案特別委員會											
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案		一八	議長指名		二			二			
昭和九年法律第二十九號中改正法律案特別委員會											
昭和九年法律第二十九號中改正法律案		一八	議長指名		二			二			
臺灣米穀移出管理特別會計法ノ特例ニ關スル法律案											
產業設備營團法案特別委員會		一八	議長指名		二			一			
產業設備營團法案											
計 常任委員會					一六			一三			
特別委員會	七種										

名	稱	委員數	選舉ノ種類	度會	數議	了審	件查	結	結了	審	查未
臨時郵便取締令(承諾ヲ求ムル件)											
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案特別委員會		二七	議長指名		二			一			
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案		一五	議長指名		二			二			
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案特別委員會											
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案		一八	議長指名		二			二			
昭和九年法律第二十九號中改正法律案特別委員會											
昭和九年法律第二十九號中改正法律案		一八	議長指名		二			二			
臺灣米穀移出管理特別會計法ノ特例ニ關スル法律案											
產業設備營團法案特別委員會		一八	議長指名		二			一			
產業設備營團法案											
計 常任委員會					一六			一三			
特別委員會	七種										



常任委員會表

一特別委員會ニ關スル記事ハ議案表ニ掲載セルヲ以テ之ヲ省略ス  
 一氏名ノ冒頭ニ長ト記セルハ委員長、副ト記セルハ副委員長ヲ示ス  
 一氏名ノ下ニ數字ヲ記セルハ其ノ選出ノ部ヲ示ス

第一 資格審査委員會

長伯爵溝口直亮(七)	副男爵松岡均平(八)	侯爵大隈信常(一)
子爵青木信光(二)	犬塚勝太郎(三)	塚本清治(九)
永田秀次郎(五)	田口弼一(四)	田中穂積(六)

備考  
 一昭和十六年十一月十六日各部ニ於テ本委員ヲ選舉ス  
 一同月十七日伯爵溝口直亮委員長、男爵松岡均平副委員長ニ當選ス  
 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス

第二 豫算委員會

長子爵井上匡四郎(八)	副男爵矢吹省三(九)	公爵島津忠重(五)
公爵鷹司信輔(一)	公爵一條實孝(五)	侯爵細川護立(六)
侯爵中御門經恭(三)	侯爵井上三郎(八)	侯爵中山輔親(三)

委

伯爵樺山愛輔(三)	伯爵二荒芳徳(四)	伯爵酒井忠正(三)
子爵前田利定(一)	關屋貞三郎(五)	子爵大河内正敏(六)
子爵大河内輝耕(八)	子爵八條隆正(四)	子爵伊東二郎丸(一)
子爵岡部長景(四)	子爵曾我祐邦(七)	子爵松平忠壽(六)
子爵大島陸太郎(二)	子爵舟橋清賢(五)	光行次郎(二)
小原直七(七)	男爵東久世秀雄(六)	出淵勝次(一)
入江貫一(七)	男爵岩倉道俱(四)	有田八郎(九)
吉田茂(二)	石渡莊太郎(五)	三井清一郎(八)
岡喜七郎(八)	川村竹治(九)	下村宏(四)
男爵前田勇(四)	男爵大森佳一(七)	男爵渡邊汀(七)
男爵飯田精太郎(二)	男爵伊藤文吉(六)	男爵松田正之(八)
男爵稻田昌植(一)	橋本圭三郎(三)	山岡萬之助(六)
黒田英雄(二)	澤田牛麿(五)	松村義一(七)
丸山鶴吉(一)	大塚惟精(九)	千石興太郎(九)
田澤義鋪(四)	米山梅吉(六)	安宅彌吉(一)
瀧川儀作(二)	中島德太郎(九)	塩田團平(五)
小野耕一(二)	山上岩二(三)	出光佐三(九)
秋田三一(三)	柴田兵一郎(七)	上野喜左衛門(八)

員



會	議	備	考
回数	年 月 日	開 會	休 憩
第一回	昭和十六年十一月十七日	午前九時五十八分	午前十時一分
第二回	同月十八日	午前十時五十四分	午前十一時十九分
第三回	同月十九日	午後三時十七分	午後五時四十二分
第四回	同月二十日	午前十時四十六分	午後二時四十一分
		午後一時二十五分	
		午後零時十七分	

一昭和十六年十一月十六日各部ニ於テ本委員ヲ選舉ス  
 一同月十七日子爵井上匡四郎委員長ニ、男爵矢吹省三副委員長ニ當選ス  
 一同日分科ヲ設ケス分科審査ヲ省略スルノ決議ヲ爲ス  
 一同日本委員會ニ於テ衆議院ヨリ送付アリタル臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)ヲ受領ス  
 一同月十八日本委員會ニ於テ臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)ハ衆議院議決案ノ通可決ス(キモノナリト議決シ直ニ其ノ旨ヲ委員長ヨリ議長ニ報告ス  
 一同月十九日本委員會ニ於テ衆議院ヨリ送付アリタル昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)ヲ受領ス  
 一同日質疑通告者ノ抽籤ヲ爲ス  
 一同月二十日本委員會ニ於テ昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)ハ總テ衆議院議決案ノ通可決ス(キモノナリト議決シ直ニ其ノ旨ヲ委員長ヨリ議長ニ報告ス)

第三 懲罰委員會

委 員	備 考
長 侯爵 大久保利武(八) 副男爵 高木喜寬(九)	
子爵 秋月種英(一)	宮城長五郎(四)
村 上 恭 一(五)	次田大三郎(二)
	下 出 民 義(七)

一昭和十六年十一月十六日各部ニ於テ本委員ヲ選舉ス  
 一同月十七日侯爵大久保利武委員長ニ、男爵高木喜寬副委員長ニ當選ス  
 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス

第四 請願委員會

委 員	備 考
長 伯爵 堀田正恒(一) 副男爵 久保田敬一(四)	公爵 德川家正(三)
公爵 島津忠承(三)	侯爵 池田宣政(一)
侯爵 小村捷治(三)	子爵 京極高修(四)
子爵 柳澤光治(九)	子爵 本多忠晃(七)
子爵 仙石久英(四)	子爵 池田政銀(八)
子爵 水野勝邦(四)	小野塚喜平次(五)
姉 崎 正 治(二)	仁井田益太郎(六)
建 部 遜 吾(二)	長 世 吉(五)
	男爵 中川良長(一)
	平塚廣義(二)
	松 井 茂(七)



考 備	員
一昭和十六年十一月十六日各部ニ於テ本委員ヲ選舉ス 一同月十七日伯爵堀田正恒委員長ニ、男爵久保田敏一副委員長長ニ當選ス 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス	<p>男爵中御門經民(六) 男爵八代五郎造(八) 男爵神山嘉瑞(三)</p> <p>男爵北大路信明(二) 男爵西 西 乙(五) 男爵島津忠彦(四)</p> <p>竹内可吉(九) 藤沼庄平(六) 松本 學(八)</p> <p>太田耕造(一) 結城安次(五) 磯野庸幸(六)</p> <p>三橋四郎次(五) 光永星郎(八) 多木 久米次郎(七)</p> <p>山 隈 康(九) 松本勝太郎(六) 麻生 益 良(九)</p> <p>佐々木長治(七) 野田 六左衛門(八) 佐藤助九郎(一)</p>

第五 決算委員會

委
<p>長男爵千田嘉平(二) 副子爵秋元春朝(二) 公爵山縣 有 道(五)</p> <p>公爵岩倉具榮(二) 侯爵前田利爲(七) 侯爵大炊御門 經輝(三)</p> <p>侯爵四條隆德(八) 伯爵山 本 清(二) 伯爵大木喜福(三)</p> <p>子爵河 瀬 眞(八) 子爵波多野二郎(七) 子爵梅園篤彦(五)</p> <p>子爵安藤信昭(六) 子爵土 岐 章(五) 子爵三島通陽(一)</p> <p>子爵上原七之助(二) 田中館愛橋(六) 松村眞一郎(八)</p>

考 備	員
一昭和十六年十一月十六日各部ニ於テ本委員ヲ選舉ス 一同月十七日男爵千田嘉平委員長ニ、子爵秋元春朝副委員長長ニ當選ス 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス	<p>下條康鷹(一) 山川端夫(一) 男爵山中秀二郎(四)</p> <p>横山助成(四) 大橋八郎(五) 長谷川越夫(六)</p> <p>男爵山 川 建(六) 男爵坊城俊賢(五) 男爵益田太郎(三)</p> <p>男爵宮 原 旭(三) 男爵明石元長(九) 男爵村田保定(八)</p> <p>福永吉之助(九) 坂野鉄次郎(七) 有賀光豐(八)</p> <p>稻畑勝太郎(一) 兒玉謙次(七) 野村德七(四)</p> <p>橋本辰二郎(七) 吉村友之進(四) 鈴木幸作(三)</p> <p>小坂梅吉(四) 佐々木 八十八(九) 二瓶泰次郎(一)</p> <p>齋藤万壽雄(九) 岩田三史(九) 中野敏雄(六)</p>



第七十八回帝國議會貴族院事務局報告



第七十八回 帝國議會 貴族院事務局報告

目次

第一章	召集及成立	一〇三頁
第二章	開會及閉會	一〇四
第一節	開會	一〇四
第二節	閉會	一〇八
第三章	天機奉伺	一一〇
第四章	議員、全院委員長、國務大臣及政府委員	一一〇
第一節	議員議席	一一〇
第二節	議員異動	一二五
第一	死亡及弔辭	一二五
第二	辭職	一二五
第三節	全院委員長	一二五
第四節	國務大臣及政府委員	一二六



第五章 諸表

一 議案件數表	一三二頁
一 議案表	一三三
一 議事日表	一五三
一 委員會表	一五七
一 常任委員會表	一五九

第七十八回 帝國議會 貴族院事務局報告

○第一章 召集及成立

昭和十六年十二月八日左ノ帝國議會召集ノ詔書ヲ發セラレ

朕軍國ノ急務ニ關シ帝國議會ノ協贊ヲ望ムモノアリ茲ニ帝國憲法第七條及第四十三條ニ依リ本年十二月十五日ヲ以テ臨時帝國議會ヲ東京ニ召集シ二日ヲ以テ會期ト爲スヘキコトヲ命ス

十二月十五日貴族院議員召集ノ詔書ニ依リ貴族院ニ集會シ各其ノ控室ニ入ル午前九時三分議長ハ議員ヲ議場ニ集メ議席表ニ依リ著席セシム議長ハ本會ノ部屬ハ貴族院規則第六條第二項ニ依リ前會ノ通繼續スル旨ヲ宣告シ是ニテ貴族院成立ノ旨ヲ告ケ散會ヲ宣告ス時ニ午前九時四分ナリ即日議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ

附記

前會ノ部屬ハ本書第七十七回帝國議會事務局報告第一章召集及成立ノ部



參照

○第二章 開會及閉會

○第一節 開會

昭和十六年十二月十六日 天皇陛下貴族院ニ親臨アラセラルレ帝國議會開院ノ式ヲ行ハセラル

是ヨリ先キ十二月十五日左ノ帝國議會開會ノ詔書ヲ發セラル

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

十二月十六日午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員各其ノ本院ニ參集ス  
午前十時二十五分親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官貴族院ニ參入ス

午前十時四十分 陛下宮城御出門同十時四十九分貴族院ニ行幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ奉迎シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉迎ス

陛下便殿ニ著御アラセラル貴族院議長、式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候ス

次ニ國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、副議長ニ謁ヲ賜フ

午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官 捧持)式場ニ參進續テ國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官參進本位ニ就ク

陛下出御アラセラル式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候シ親王、王供奉ス

陛下玉座ニ著御アラセラル各員最敬禮ヲ行フ  
内閣總理大臣東條英機勅語書ヲ上ツル

陛下親シク左ノ勅語ヲ賜フ

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク



東亞ノ安定ヲ確立シ世界ノ平和ニ寄與セムトスルハ朕ノ軫念極メテ切ナル所ナリ然ルニ米英兩國ハ帝國ノ所信ニ反シ敢ヘテ東亞ノ禍亂ヲ激成シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ツテ起ツノ已ムヲ得サルニ至ラシム朕深ク是ヲ憾トス此ノ秋ニ當リ帝國ト意圖ヲ同シクスル友邦トノ締盟愈々緊密ヲ加フルハ朕ノ甚タ憚フ所ナリ今ヤ朕カ陸海軍人ハ力戰健闘隨處正ニ其ノ忠勇ヲ奮ヘリ朕ハ帝國臣民カ必勝ノ信念ヲ堅持シ舉國一體協心戮力速ニ交戰ノ目的ヲ達成シ以テ國威ヲ宇内ニ震耀セムコトヲ望ム

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

貴族院議長伯爵松平頼壽御前ニ參進勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

陛下入御アラセラル供奉出御ノ時ノ如シ午前十一時十分式畢ル

陛下還御アラセラル便殿ヨリ御車寄マテノ供奉ハ便殿ニ著御ノ時ノ如シ午前

十一時十八分還幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、御車寄ニ於テ奉送シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉送ス

同日議院ハ議長ノ起草ニ係ル開院式ノ節賜ハリタル勅語ニ對スル奉答書案ノ會議ヲ開キ全會一致ヲ以テ之ヲ可決シ次テ議長伯爵松平頼壽ハ奉答書ヲ携ヘテ參内シ午後五時三十分鳳凰ノ間ニ於テ謁ヲ賜フ議長御前ニ進ミ左ノ奉答書ヲ朗讀シテ之ヲ捧呈ス

貴族院議長 臣松平頼壽誠恐誠惶謹テ

叙聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第七十八回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ帝國ノ意圖ハ東亞ノ安定ヲ確立シ世界ノ平和ニ寄與セムトスルニアリ然ルニ米英兩國ハ帝國ノ所信ニ反シ敢ヘテ東亞ノ禍亂ヲ激成シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ツテ起ツノ已ムヲ得サルニ至ラシム開戰以來帝國陸海軍ハ力戰健闘累リニ捷ヲ奏シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚ス寔



ニ

陛下ノ威徳ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ能ク是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ戦局ノ前途ハ猶ホ多難ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ帝國臣民カ必勝ノ信念ヲ堅持シ舉國一體協心戮力速ニ交戦ノ目的ヲ達成シ以テ國威ヲ宇内ニ震耀セムコトヲ宜ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ  
叙旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣類壽恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス  
陛下左ノ勅語ヲ賜フ

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

同日議長ハ議院ノ會議ニ於テ奉答書捧呈ノ顛末ヲ報告シ且更ニ賜ハリタル勅語ヲ捧讀ス議員一同拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

○第二節 閉會

昭和十六年十二月十七日內閣總理大臣ヨリ左ノ通牒ヲ受領セリ

本月十八日貴族院ニ於テ帝國議會閉院式執行被仰出候

十二月十八日午前十一時貴族院及衆議院ノ議長副議長議員書記官長書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ國務大臣式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ內閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(內閣書記官持)式場ニ參進本位ニ就ク

午前十一時二分內閣總理大臣東條英機進テ左ノ辭ヲ述ヘ勅語ヲ捧讀ス

茲ニ勅命ヲ奉シマシテ勅語ヲ捧讀致シマスル光榮ヲ荷ヒマス

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ軍國ノ急務ニ關シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

次ニ貴族院議長伯爵松平賴壽進テ勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

次ニ內閣總理大臣退下ス午前十一時四分式畢ル



○第三章 天機奉伺

昭和十六年十二月八日米國及英國ニ對スル宣戰ノ大詔渙發アラセラレタルニ  
付議長伯爵松平頼壽ハ議院ヲ代表シテ參内シ 天機ヲ奉伺セリ

○第四章 議員、全院委員長、國務大臣及政府委員

○第一節 議員議席

昭和十六年十二月十七日現在議員ノ議席左ノ如シ

一	雍仁親王	二	宣仁親王
三	崇仁親王	四	載仁親王
五	博恭王	六	武彥王
七	恒憲王	八	朝融王
九	守正王	十	家彥王
十一	鳩彦王	十二	孚彦王
十三	稔彦王	十四	盛厚王
十五	恒德王	十六	春仁王

十七	公爵 島津忠重	十八	公爵 徳川 圀順
十九	公爵 鷹司信輔	二十	公爵 大山 柏
二十一	公爵 近衛文麿	二十二	公爵 一條實孝
二十三	公爵 西園寺八郎	二十四	公爵 三條公輝
二十五	公爵 徳川家正	二十六	公爵 山縣有道
二十七	公爵 九條道秀	二十八	公爵 伊藤博精
二十九	公爵 島津忠承	三十	公爵 岩倉具榮
三十一	公爵 徳大寺實厚	三十二	公爵 毛利元道
三十三	公爵 桂 廣太郎	三十四	公爵 二條 弼基
三十五	侯爵 山内 豊景	三十六	侯爵 池田 仲博
三十七	侯爵 西郷 從徳	三十八	侯爵 大久保利武
三十九	侯爵 鍋島直映	四十	侯爵 野津鎮之助
四十一	侯爵 廣幡忠隆	四十二	侯爵 前田利爲
四十三	侯爵 徳川義親	四十四	侯爵 小松輝久



四十五	侯爵 木戶 幸一	四十六	侯爵 大隈 信常
四十七	侯爵 細川 護立	四十八	侯爵 中御門 經恭
四十九	侯爵 菊亭 公長	五十	侯爵 佐竹 義春
五十一	侯爵 醍醐 忠重	五十二	侯爵 佐佐木 行忠
五十三	侯爵 山階 芳麿	五十四	侯爵 東 郷 彪
五十五	侯爵 井上 三郎	五十六	侯爵 黑田 長禮
五十七	侯爵 德川 賴貞	五十八	侯爵 松平 康昌
五十九	侯爵 中山 輔親	六十	侯爵 筑波 藤麿
六十一	侯爵 華頂 博信	六十二	侯爵 嵯峨 實勝
六十三	侯爵 蜂須賀 正氏	六十四	侯爵 池田 宣政
六十五	侯爵 伊達 宗彰	六十六	侯爵 西郷 吉之助
六十七	侯爵 大炊御門 經輝	六十八	侯爵 小村 捷治
六十九	侯爵 久我 通顯	七十	侯爵 四條 隆德
七十一	侯爵 淺野 長武	七十二	伯爵 松木 宗隆

七十三	伯爵 副島 道正	七十四	伯爵 林 博太郎
七十五	伯爵 柳原 義光	七十六	伯爵 松平 賴壽
七十七	伯爵 兒玉 秀雄	七十八	伯爵 溝口 直亮
七十九	伯爵 樺山 愛輔	八十	伯爵 二荒 芳德
八十一	伯爵 堀田 正恒	八十二	伯爵 山本 清
八十三	伯爵 黒木 三次	八十四	伯爵 酒井 忠正
八十五	伯爵 柳澤 保承	八十六	伯爵 橋本 實斐
八十七	伯爵 後藤 一藏	八十八	伯爵 徳川 宗敬
八十九	伯爵 大木 喜福	九十	伯爵 山本 達雄
九十一	男爵 大井 成元	九十二	子爵 梅小路 定行
九十三	子爵 青木 信光	九十四	子爵 冷泉 爲勇
九十五	男爵 安保 清種	九十六	男爵 幣原 喜重郎
九十七	子爵 西大路 吉光	九十八	子爵 前田 利定
九十九	關屋 貞三郎	百	子爵 井上 匡四郎



百一	廣田弘毅	百二	子爵曾我祐邦
百三	子爵清岡長言	百四	子爵野村益三
百五	子爵今城定政	百六	子爵大河內正敏
百七	子爵加藤泰通	百八	子爵立見豐丸
百九	子爵立花種忠	百十	子爵秋月種英
百十一	子爵大河內輝耕	百十二	子爵谷儀一
百十三	子爵八條隆正	百十四	子爵伊東二郎丸
百十五	子爵保科正昭	百十六	子爵岡部長景
百十七	子爵宍戶功男	百十八	子爵松平保男
百十九	子爵戶田忠庸	百二十	子爵秋元春朝
百二十一	子爵松平忠壽	百二十二	子爵米田國臣
百二十三	子爵松平乘統	百二十四	子爵河瀨真
百二十五	子爵西尾忠方	百二十六	子爵大島陸太郎
百二十七	子爵波多野二郎	百二十八	子爵富小路隆直

百二十九	子爵裏松友光	百三十	子爵秋田重季
百三十一	子爵植村家治	百三十二	子爵戶澤正己
百三十三	子爵梅園篤彦	百三十四	子爵織田信恒
百三十五	子爵安藤信昭	百三十六	子爵北小路三郎
百三十七	子爵大岡忠綱	百三十八	子爵高橋是賢
百三十九	子爵實吉純郎	百四十	子爵京極高修
百四十一	子爵北條雋八	百四十二	子爵柳澤光治
百四十三	子爵舟橋清賢	百四十四	子爵松平康春
百四十五	子爵土岐章	百四十六	子爵綾小路護
百四十七	子爵高木正得	百四十八	子爵三島通陽
百四十九	子爵本多忠晃	百五十	子爵酒井忠英
百五十一	子爵錦小路賴孝	百五十二	子爵入江爲常
百五十三	子爵仙石久英	百五十四	子爵牧野康熙
百五十五	子爵上原七之助	百五十六	子爵池田政銀



百五十七	子爵	由利 正通	百五十八	子爵	水野 勝邦
百五十九	子爵	松平 親義	百六十	子爵	京極 高銳
百六十一		田中館 愛橘	百六十二		佐藤 三吉
百六十三		木場 貞長	百六十四		長岡半 太郎
百六十五	男爵	若槻禮 次郎	百六十六		松 井 茂
百六十七		水野 鍊太郎	百六十八		犬塚勝 太郎
百六十九		織 由 萬	百七十		宇佐美 勝夫
百七十一		小山 松 吉	百七十二		小野塚 喜平次
百七十三	男爵	千田 嘉平	百七十四		光行 次郎
百七十五		有吉 忠 一	百七十六		姊崎 正 治
百七十七		芳澤 謙 吉	百七十八		中川 健 藏
百七十九		平塚 廣 義	百八十		小 原 直
百八十一		河井 彌 八	百八十二	男爵	東久世 秀雄
百八十三		出淵 勝 次	百八十四		宮城長 五郎

百八十五		入江 貫 一	百八十六	男爵	淺田 良 逸
百八十七		木村 尙 達	百八十八		八 田 嘉 明
百八十九		松村真 一郎	百九十	男爵	黒田 長 和
百九十一	男爵	井田 磐 楠	百九十二	男爵	岩 倉 道 俱
百九十三		村上 恭 一	百九十四		後藤 文 夫
百九十五		有田 八 郎	百九十六		下條 康 麿
百九十七		吉 田 茂	百九十八		河原田 稼 吉
百九十九		廣瀬 久 忠	二 百		賀屋 興 宣
二百一		青木 一 男	二百二		安井 英 二
二百三		石渡莊 太郎	二百四	男爵	向 山 均
二百五	男爵	郷 誠之助	二百六		平生 夙 三郎
二百七		佐藤鐵 太郎	二百八		三井清 一郎
二百九		内田 重 成	二百十		岡 喜 七 郎
二百十一		仁井田 益 太郎	二百十二		藤原銀 次郎



二百十三	男爵 辻 太郎	二百十四	勝田主計
二百十五	男爵 赤松範一	二百十六	坂西利八郎
二百十七	建部 遜吾	二百十八	川村竹治
二百十九	太田政弘	二百二十	塚本清治
二百二十一	小林一三	二百二十二	男爵 小畑大太郎
二百二十三	山川端夫	二百二十四	小倉正恒
二百二十五	下村 宏	二百二十六	永田秀次郎
二百二十七	男爵 中川良長	二百二十八	男爵 松岡均平
二百二十九	結城豊太郎	二百三十	伍堂卓雄
二百三十一	松本 丞治	二百三十二	柴田善三郎
二百三十三	村田省藏	二百三十四	田邊治通
二百三十五	男爵 前田 勇	二百三十六	男爵 山中秀二郎
二百三十七	男爵 井上清純	二百三十八	男爵 高崎弓彦
二百三十九	男爵 久保田敬一	二百四十	男爵 周布兼道

二百四十一	男爵 今園國貞	二百四十二	男爵 大藏公望
二百四十三	男爵 東郷 安	二百四十四	田口弼一
二百四十五	白根竹介	二百四十六	男爵 矢吹省三
二百四十七	男爵 大森佳一	二百四十八	男爵 渡邊 汀
二百四十九	河田 烈	二百五十	横山助成
二百五十一	長 世吉	二百五十二	男爵 北島貴孝
二百五十三	男爵 柴山昌生	二百五十四	堀切善次郎
二百五十五	男爵 飯田精太郎	二百五十六	黒崎定三
二百五十七	男爵 伊藤文吉	二百五十八	大橋八郎
二百五十九	長谷川 越夫	二百六十	男爵 原田熊雄
二百六十一	男爵 伊藤一郎	二百六十二	吉野信次
二百六十三	村瀬直養	二百六十四	星野直樹
二百六十五	男爵 山川 建	二百六十六	男爵 松田正之
二百六十七	男爵 高木喜寛	二百六十八	男爵 伊江朝助



二百六十九	男爵 中村謙一	二百七十	男爵 近藤滋彌
二百七十一	男爵 安場保健	二百七十二	男爵 奧田剛郎
二百七十三	男爵 關義壽	二百七十四	男爵 三須精一
二百七十五	男爵 松平外與麿	二百七十六	男爵 稻田昌植
二百七十七	男爵 中御門經民	二百七十八	男爵 肝付兼英
二百七十九	男爵 岩村一木	二百八十	男爵 坊城俊賢
二百八十一	男爵 益田太郎	二百八十二	男爵 深尾隆太郎
二百八十三	男爵 八代五郎造	二百八十四	男爵 渡邊修二
二百八十五	男爵 杉溪由言	二百八十六	男爵 加藤成之
二百八十七	男爵 神山嘉瑞	二百八十八	男爵 山根健男
二百八十九	男爵 北大路信明	二百九十	男爵 西酉乙
二百九十一	男爵 島津忠彥	二百九十二	男爵 水谷川忠麿
二百九十三	男爵 宮原旭	二百九十四	男爵 明石元長
二百九十五	男爵 倉富鈞	二百九十六	男爵 村田保定

二百九十七	中村純九郎	二百九十八	福永吉之助
二百九十九	橋本圭三郎	三百	倉知鐵吉
三百一	市來乙彦	三百二	坂野鉄次郎
三百三	中川望	三百四	山岡萬之助
三百五	三浦新七	三百六	宮田光雄
三百七	黒田英雄	三百八	遠藤柳作
三百九	竹内可吉	三百十	富田健治
三百十一	川上親晴	三百十二	中川小十郎
三百十三	田所美治	三百十四	有賀光豊
三百十五	岡田文次	三百十六	澤田牛麿
三百十七	青木周三	三百十八	西野元
三百十九	赤池濃	三百二十	藤沼庄平
三百二十一	次田大三郎	三百二十二	松村義一
三百二十三	丸山鶴吉	三百二十四	長岡隆一郎



三百二十五	瀧 正雄	三百二十六	大塚 惟精
三百二十七	松 本 學	三百二十八	竹 下 豐次
三百二十九	唐澤 俊樹	三百三十	德富猪一郎
三百三十一	大橋新太郎	三百三十二	古 島 一雄
三百三十三	土方 久徵	三百三十四	若 尾 璋 八
三百三十五	小坂順造	三百三十六	太 田 耕 造
三百三十七	今井五介	三百三十八	稻畑勝太郎
三百三十九	堀 啓次郎	三百四十	兒 玉 謙 次
三百四十一	千石興太郎	三百四十二	結 城 安 次
三百四十三	田澤義鋪	三百四十四	澁 澤 金 藏
三百四十五	内藤久寛	三百四十六	菊 池 恭 三
三百四十七	米 山 梅 吉	三百四十八	安 宅 彌 吉
三百四十九	瀧 川 儀 作	三百五十	野 村 德 七
三百五十一	板 谷 宮 吉	三百五十二	磯 野 庸 幸

三百五十三	三橋四郎次	三百五十四	光 永 星 郎
三百五十五	奥村嘉藏	三百五十六	多木久米次郎
三百五十七	下 出 民 義	三百五十八	磯 貝 浩
三百五十九	江 口 定 條	三百六十	金 杉 英 五 郎
三百六十一	橋本辰二郎	三百六十二	山 隈 康
三百六十三	野村茂久馬	三百六十四	菅 澤 重 雄
三百六十五	熊谷三太郎	三百六十六	吉 村 友 之 進
三百六十七	鈴木幸作	三百六十八	小 坂 梅 吉
三百六十九	河西豊太郎	三百七十	松 本 勝 太 郎
三百七十一	佐々木八十八	三百七十二	岩 田 宙 造
三百七十三	大澤徳太郎	三百七十四	田 中 穂 積
三百七十五	田部長右衛門	三百七十六	伊 藤 傳 七
三百七十七	平 沼 亮 三	三百七十八	佐 々 木 嘉 太 郎
三百七十九	風間八左衛門	三百八十	中 島 徳 太 郎



三百八十一	水野甚次郎	三百八十二	塩田圓平
三百八十三	中山太一	三百八十四	小野耕一
三百八十五	大藪守治	三百八十六	米原章三
三百八十七	松井貞太郎	三百八十八	片倉兼太郎
三百八十九	山上岩二	三百九十	麻生益良
三百九十一	出光佐三	三百九十二	上野松次郎
三百九十三	二瓶泰次郎	三百九十四	齋藤万壽雄
三百九十五	大西虎之介	三百九十六	古莊健次郎
三百九十七	永瀬寅吉	三百九十八	岩田三史
三百九十九	大谷五平	四百	飯塚知信
四百一	諸橋久太郎	四百二	佐々木長治
四百三	野田六左衛門	四百四	秋田三一
四百五	栗林徳一	四百六	佐藤助九郎
四百七	中野敏雄	四百八	柴田兵一郎

四百九	上野喜左衛門	四百十	仲村清榮
四百十一	渡邊甚吉	四百十二	岩元達一

○第二節 議員異動

○第一 死亡及弔辭

昭和十六年十一月二十七日議員錦鷄間祇候從三位勳一等若林資藏薨去ス依テ同月二十九日左ノ弔辭ヲ贈レリ

貴族院ハ議員錦鷄間祇候從三位勳一等若林資藏君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス

○第二 辭職

昭和十六年十二月一日 正三位勳二等 子爵 西四辻公堯

○第三節 全院委員長

昭和十六年十二月十六日議院法第二十一條第一項ニ依リ全院委員長ノ選舉ヲ行フ議院ハ議員ノ動議ニ依リ貴族院規則第二十一條ノ手續ヲ省略シテ公爵徳川圀順ヲ全院委員長ニ決定セリ



○第四節 國務大臣及政府委員

本會期ニ於ケル國務大臣及政府委員左ノ如シ

○國務大臣

內閣總理大臣兼 內務大臣陸軍大臣	東條英機
文部大臣	橋田邦彦
國務大臣	鈴木貞一
農林大臣兼 拓務大臣	井野碩哉
厚生大臣	小泉親彦
司法大臣	岩村通世
海軍大臣	嶋田繁太郎
外務大臣	東郷茂德
遞信大臣	寺島健
大藏大臣	賀屋興宣
商工大臣	岸信介

鐵道大臣

八田嘉明

因ニ記ス 國務大臣鈴木貞一ハ兼企畫院總裁タリ

○政府委員

政府委員

內閣書記官長	星野直樹
法制局長官	森山銳一
法制局參事官	佐藤基
同	入江俊郎
同	佐藤達夫
企畫院次長	宮本武之輔
對滿事務局次長	竹内新平
情報局總裁	谷正之
情報局次長	奥村喜和男
情報局情報官	吉積正雄



外務省所管事務政府委員

同	伊藤賢三
同	福本柳一
同	堀公一
興亞院部長	及川源七

外務次官	西春彦
------	-----

外務省東亞局長兼外務省亞米利加局長	山本熊一
-------------------	------

外務省歐亞局長	阪本瑞男
---------	------

外務省通商局長	水野伊太郎
---------	-------

外務省條約局長	松本俊一
---------	------

外務省調查部長	田尻愛義
---------	------

內務省所管事務政府委員

內務次官	湯澤三千男
------	-------

內務省警保局長	今松治郎
---------	------

大藏省所管事務政府委員

內務書記官	高橋三郎
內務事務官	永野若松

大藏次官	谷口恒三
------	------

大藏省主計局長	木内四郎
---------	------

大藏省主稅局長	松隈秀雄
---------	------

大藏省監理局長	長谷川公一
---------	-------

大藏省爲替局長	原口武夫
---------	------

大藏書記官	植木庚子郎
-------	-------

同	木下忍
---	-----

陸軍省所管事務政府委員

陸軍次官	木村兵太郎
------	-------

陸軍中將	武藤章
------	-----

陸軍主計中將	栗橋保正
--------	------

(昭和十六年十二月十六日被仰付)

(昭和十六年十二月十六日被仰付)



海軍省所管事務政府委員

陸軍少將 佐藤賢了  
陸軍主計大佐 遠藤武勝

海軍次官 澤本頼雄

海軍主計中將 武井大助

海軍少將 岡敬純

海軍大佐 石川信吾

同 高木惣吉

海軍主計大佐 稻岡新

司法省所管事務政府委員

司法次官 大森洪太

司法省刑事局長 池田克

文部省所管事務政府委員

文部次官 菊池豊三郎

農林省所管事務政府委員

農林次官 三浦一雄

商工省所管事務政府委員

商工次官 椎名悦三郎

逓信省所管事務政府委員

逓信次官 手島榮

鐵道省所管事務政府委員

鐵道次官 鈴木清秀

拓務省所管事務政府委員

拓務次官 北島謙次郎

厚生省所管事務政府委員

厚生次官 武井群嗣

(備考) 政府委員被仰付ノ日附記入ナキモノハ孰モ本期議會召集當日即チ昭和十六年十二月十五日被仰付



○第五章 諸表  
 左ニ議案件數表、議案表、議事日表、委員會表、常任委員會表ヲ掲ケテ各其ノ概要ヲ知ルノ便ニ供ス

議案件數表

種	目	政府提出		合計
		法律案	豫算案(追加案)	
件數	可決	二	三	九
可決		二	三	九

貴族院議員提出

動議案

計

九

九

議案表



○議案表目次

○法律案

○政府提出案

- 一 敵産管理法案 一三六頁
- 一 戰時犯罪處罰ノ特例ニ關スル法律案 一三八
- 一 昭和十二年法律第八十四號中改正法律案 一四〇
- 一 戰爭保險臨時措置法案 一四二
- 一 言論、出版、集會、結社等臨時取締法案 一四四

○豫算案

- 一 昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案第一號(内務大藏各省所管) 一四六
- 一 昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(大藏拓務各省所管) 一四八
- 一 臨時軍事費豫算追加案臨第一號 一五〇

○動議

- 一 陸海軍ニ對スル感謝決議案 一五二



案律法出提府政

第七十八回 議表(議案表)

議案題目	敵産管理法案
提出	昭和十六年十二月十六日 政府提出
決議	昭和十六年十二月十六日 可決
公布	昭和十六年十二月二十三日 法律第九十九號
衆議院議案	昭和十六年十二月十六日可決 ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ 衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ 奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
衆議院議案	同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ 奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
復往院議衆	同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ 奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
會	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 昭和十六年十二月十六日 會
議	同日 同日 同日
委員	昭和十六年十二月十六日選定(議長指名) 特別委員 侯爵徳川 賴貞 侯爵淺野 長武 委員 伯爵兒玉 秀雄 子爵大河内輝耕 子爵保科 正昭 子爵大岡 忠綱 小山 松吉 有田 八郎 仁井田益太郎 坂西利八郎 男爵小畑大太郎 河田 烈 男爵島津 忠彦 兒玉 謙次 米山 梅吉 大藪 守治
員	同日 同日 同日
出席	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 國務大臣 政府委員 出 席 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 大藏大臣 谷口 恒二 大藏次官 木内 四郎 大藏省主 長谷川公一 計局長 原口 武夫 大藏省監 植木庚子郎 大藏省長 木下 忍 大藏書記 忍 官 同

一三六

考 備

考	昭和十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
備	出光 佐三 飯塚 知信

第七十八回 議表(議案表)

一三七



案律法出提府政

第七十八回 諸表(議案表)

議案題目	戰時犯罪處罰ノ特 例ニ關スル法律案
提出	昭和十六年十二月十六日 政府提出
議決	昭和十六年十二月十六日 可決
公布	昭和十六年十二月十九日 法律第九十八號
衆議院議復	昭和十六年十二月十六日可決 ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ 衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ 奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
會議	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 昭和十六年十二月十六日 會 議
委員	昭和十六年十二月十六日選定(議長指名) 特別委員 委員長 侯爵西郷 從德 侯爵前田 利爲 伯爵後藤 一藏 男爵安保 清種 子爵秋月 種英 子爵米田 國臣 子爵高木 正得 宇佐美勝夫 宮城長五郎 木村 尙達 村上 恭一 內田 重成 建部 遜吾 男爵奧田 剛郎 男爵村田 保定
出席	國務大臣 出 席 (本會議) 昭和十六年十二月十六日 內閣總理 東條 英機 大臣 岩村 通世 司法大臣 大森 洪太 政府委員 池田 克 司法次官 大森 洪太 司法省刑 池田 克 事局長

一三八

考 備

備	昭和十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
考	
副委員長	山岡萬之助 山隈 康 中山 太一

第七十八回 諸表(議案表)

一三九



案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 第一讀會	同日 第二讀會	昭十六年十二月十日選定(議長指名) 特別委員 侯爵筑波 藤麿 侯爵須賀正氏 侯爵久我 通顯 長委員 伯爵橋本 實斐 子爵安藤 信昭 子爵實吉 純郎 子爵三島 通陽 副委員長 田口 弼一 男爵中村 謙一 男爵杉溪 由言 男爵水谷川忠麿 野村 德七 橋本辰二郎 小坂 梅吉	國務大臣出席 (本會議) 昭和十六年十二月十六日 內閣總理 東條 英機 大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主計局長 木内 四郎 大藏省監理局長 長谷川公一 大藏省爲替局長 原口 武夫 大藏書記 植木庚子郎 官 木下 忍
議院議案	昭十六年十二月十六日 政府提出(院議)	昭十六年十二月十六日 可決	昭十六年十二月十六日 裁可ヲ奏請ス	昭十六年十二月十六日 復往院議案
公布	昭十六年十二月十七日 法律第九十五號			

第七十八回 諸表(議案表)

一四〇

考	備
	昭十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
	松本勝太郎 田中 穂積 渡邊 甚吉

第七十八回 諸表(議案表)

一四一



案律法出提府政

復往院議衆	布公	上奏	決議	出提	法案	議案題目	會議	委員	出席
昭和十六年十二月十六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十七日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	昭和十六年十二月十八日 法律第九十六號	昭和十六年十二月十七日 裁可ヲ奏請ス	昭和十六年十二月十七日 可決	昭和十六年十二月十六日 政府提出(案二)	戰爭保險臨時措置 法案	第七十八回 諸表(議案表)	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	昭和十六年十二月十六日選定(議長指名) 特別委員 委員長 侯爵德川 義親 長官 侯爵黑田 長禮 委員 伯爵二荒 芳德 子爵西尾 忠方 子爵裏松 友光 子爵高橋 是賢 松井 茂 男爵岩倉 道俱 廣瀨 久忠 松本 悉治 男爵渡邊 修二 男爵倉富 鈞 安宅 彌吉 河西豊太郎 岩田 宙造	昭和一十六年十二月十六日 (本會議) 國務大臣 出 席 政府委員

第七十八回 諸表(議案表)

一四二

考	備
	昭和十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日十七日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
	大澤徳太郎 米原 章三 中野 敏雄

第七十八回 諸表(議案表)

一四三



案律法出提府政

第七十八回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
言論、出版、集會、結社等臨時取締法案	(本會議) 昭和十六年十二月十七日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭十六年十二月十七日選定(議長指名) 特別委員 長委員 公府鷹司 信輔 侯爵佐竹 義春 伯爵溝口 直亮 子爵會我 祐邦 子爵野村 益三 子爵織田 信恒 織田 萬 男爵井田 磐楠 安井 英二 下村 宏 男爵中御門經民 均平 宮田 光雄 赤池 濃 次田大三郎 竹下 豐次 菅澤 重雄 佐々木長治	國務大臣 政府委員 出席 內閣總理大臣兼內務大臣 東條 英機 司法大臣 岩村 通世 政府委員 內務次官 湯澤三千男 內務省警保局長 今松 治郎 內務書記官 高橋 三郎 司法省刑務局長 池田 克
提出 昭和十六年十二月十六日 政府提出(衆議院)	昭和十六年十二月十七日 會	議		
議決 昭和十六年十二月十七日 可決				
奏上 昭和十六年十二月十七日 裁可ヲ奏請ス				
公布 昭和十六年十二月十九日 法律第九十七號				
衆議院復往 昭和十六年十二月十七日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十七日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

考 備

昭和十六年十二月十七日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲ニ二月十六日豫メ之ヲ配付セリ) 是ヨリ先キ同月十六日貴族院彙報ヲ以テ左ノ公告ヲ爲ス 明十七日ハ目下ノ所本會議ニ付スヘキ議案ナシト雖衆議院ヨリ議案ノ送付ヲ受ケ又ハ委員會ヨリ報告書提出アル場合ニ於テハ本會議ヲ開ク必要生スヘキニ付午前十一時迄ニ御登院相成度尙其ノ議事日程ハ院內ニ於テ之ヲ配付(文書函ニ投入)致スヘキニ付豫メ御承知置相成タシ 右御登院ノ御便宜上公告ス 同十七日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ即日ト定メ同日程ヲ配付(院內ニ於テ)シ官報ニ報告ス 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
---

第七十八回 諸表(議案表)



豫 算 案

議案題目	昭和三十六年度歳入歳出總豫算追加案 (第一號) 内務、大藏各省所管
會議	昭和三十六年十二月十六日 豫算委員會開會ノ日時ハ常任委員會表中ニ掲載セルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス以下之ニ同シ
委員	豫算委員ノ氏名ハ常任委員會表中ニ掲載セルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス以下之ニ同シ
出席	昭和三十六年十二月十六日 (本會議) 國務大臣 出 席 政府委員 出 席 内閣總理大臣兼内務大臣 東條 英機 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 内務次官 湯澤三千男 大藏次官 谷口 恒二 大藏省主計局長 木内 四郎 大藏省監理局長 長谷川公一 大藏省爲替局長 原口 武夫 大藏書記 植木庚子郎 同 官 木下 忍
提出	昭和三十六年十二月十六日 政府提出
決議	昭和三十六年十二月十六日 可 決
奏上	昭和三十六年十二月十六日 裁可ヲ奏請ス
公布	昭和三十六年十二月十七日 公 布
衆議院議院復	昭和三十六年十二月十六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス

第七十八回 諸表(議案表)

一四六

備	昭和三十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ
考	

第七十八回 諸表(議案表)

一四七



豫 算 案

議案題目	昭和十六年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號) 大藏、拓務各省所管	會 議	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 會 議	委 員		出席	國務大臣 政府委員 (本會議) 昭和十六年十二月十六日
提出	昭和十六年十二月十六日 政府提出					內閣總理大臣 東條 英機 拓務大臣 井野 碩哉 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員	
決議	昭和十六年十二月十六日 可 決					大藏次官 谷口 恒二 大藏省主計局長 木内 四郎 大藏省監理局長 長谷川公一 大藏省爲替局長 原口 武夫 大藏書記官 植木庚子郎	
公布	昭和十六年十二月十七日 公 布					同 官 木下 忍	
衆議院往復	昭和十六年十二月十六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス						

第七十八回 諸表(議案表)

一四八

備 考	昭和十六年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)ニ同シ
-----	--------------------------

第七十八回 諸表(議案表)

一四九



豫 算 案

議案題目	臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)
會議	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 會議
委員	國務大臣 出席 政府委員 (本會議) 昭和十六年十二月十六日
提出	昭和十六年十二月十六日 政府提出
決議	昭和十六年十二月十六日 可決
上奏	昭和十六年十二月十六日 裁可ヲ奏請ス
公布	昭和十六年十二月十七日 公布
衆議院議院復	昭和十六年十二月十六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス

第七十八回 諸表(議案表)

一五〇

備	昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)ニ同シ
考	
委員	海軍次官 澤本 賴雄 海軍主計 武井 大助 中將 石川 信吾 海軍大佐 高木 惣吉 同 高木 惣吉 海軍主計 稻岡 新 大佐 大佐

第七十八回 諸表(議案表)

一五一



議案題目	會議	委員	出席
陸海軍ニ對スル感謝決議案	(本會議) 昭和十六年十二月十六日 會議		政府委員 出席 (本會議) 昭和十六年十二月十六日 陸軍大臣 東條 英機 海軍大臣 嶋田 繁太郎 政府委員 木村 兵太郎 陸軍次官 武藤 章 陸軍中將 栗橋 保正 中將 遠藤 武勝 陸軍主計 澤本 頼雄 海軍次官 武井 大助 海軍主計 石川 信吾 海軍大佐 高木 惣吉 同 大佐 稻岡 新 海軍主計 大佐
提出 昭和十六年十二月十六日 發議者 公爵島津 忠重 外七名 贊成者 公爵桂 廣太郎 外四十二名			
決議 昭和十六年十二月十六日 可決			
備考 昭和十六年十二月十六日本案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ會議ヲ加フ 同日議場ニ於テ東條陸軍大臣、嶋田海軍大臣ハ各、謝辭ヲ述ヘタリ 同日決議文ヲ陸軍大臣、海軍大臣ニ送致ス 因ニ記ス 本院決議ニ對シ關東軍司令官、支那派遣軍總司令官、南方軍總司令官、聯合艦隊司令官、支那方面艦隊司令官ヨリ孰モ謝電ヲ受領ス			

議 動

議事日表

月日	件名	議事日程	件數	時間	出席議員數	出席議員數
昭和十六年十二月十五日(月曜日)	一前會ノ部屬及部長理事ノ繼續決定 一開院式	午前九時三十分 午前九時四十分	一	開議 散會 分三三三	八七	
十二月十六日(火曜日)	一勅語奉答書案ノ議決 一全院委員長ノ選舉(成規ノ手續ヲ省略シ前會ト同一ノ議員ヲ推薦ス) 一常任委員ノ選舉(成規ノ手續ヲ省略シ前會ト同一ノ議員ヲ推薦ス) 一國務大臣ノ演說ニ關スル件(國務大臣東條英機施政ノ方針演說、國務大臣東鄉茂德外交ニ關スル演說) 一國務大臣東條英機戰況ニ關スル報告 一國務大臣嶋田繁太郎戰況ニ關スル報告 一陸海軍ニ對スル感謝決議案(公爵島津忠重外七名發議)會議(可決) 一本會期中議案配付後ニ於ケル定規ノ日數ヲ經スシテ議事ヲ開クコトヲ得ル件ノ議決 一本會期中會議時間ニ於テ委員會開會ノ要求アリタル場合議長之カ許否ヲ決シ得ル	午後二時三十分 午後九時五十六分	二	七時五十三分三三〇 九〇七九六		







考	備
<ul style="list-style-type: none"> <li>一本表件名欄ニハ議事日程及特別ノ事項ヲ記載ス</li> <li>一本表ハ議事日程及特別ノ議決ニ係ル事件ヲ各一件トシテ記載ス</li> <li>一本表ノ時數ハ開議ヨリ散會ニ至ル迄ノ延長時間ヲ示シタルモノトス、即チ報告、會議及休憩等ニ要シタル時間ノ總和ナリ</li> <li>一議院成立ノ日、其ノ時數及其ノ出席、闕席、各議員數ハ總計ニ算入セス</li> <li>一閉院式ノ日ハ日數ニ算入セス</li> <li>一議長副議長ハ出席議員數ニ算入セス</li> </ul>	

委員會表

名	稱	委員數	選舉ノ種類	度會	數議	了審	件查	結	結了	審查未
資格審査委員會		九	議院ノ議決							
豫算委員會		六三	同					三		
懲罰委員會		九	同							
請願委員會		四五	同							
決算委員會		四五	同							
敵産管理法特別委員會		一八	議長指名							
敵産管理法案										
戰時犯罪處罰ノ特例ニ關スル法律案特別委員會		一八	議長指名							
戰時犯罪處罰ノ特例ニ關スル法律案										
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案特別委員會		一八	議長指名							



昭和十二年法律第八十四號中改正法律案	一八	議長指名	二	
戰爭保險臨時措置法案特別委員會	一八	議長指名	一	
戰爭保險臨時措置法案				
言論、出版、集會、結社等臨時取締法案特別委員會	一八	議長指名	一	
言論、出版、集會、結社等臨時取締法案				
計	五種		七	八
特別委員會	五種			

常任委員會表

一特別委員會ニ關スル記事ハ議案表ニ掲載セルヲ以テ之ヲ省略ス  
 一氏名ノ冒頭ニ長ト記セルハ委員長、副ト記セルハ副委員長ヲ示ス  
 一氏名ノ下ニ數字ヲ記セルハ其ノ選出ノ部ヲ示ス

第一 資格審査委員會

委員長	長伯爵溝口直亮(七)	副委員長	副男爵松岡均平(八)	候補員	侯爵大隈信常(一)
	子爵青木信光(二)		犬塚勝太郎(三)		塚本清治(九)
	永田秀次郎(五)		田口弼一(四)		田中穂積(六)

備考  
 一昭和十六年十二月十六日議院ニ於テ常任委員ハ前回議會ト同一ノ委員ヲ推薦スルコトノ議決ヲ爲ス  
 一同日伯爵溝口直亮委員長ニ、男爵松岡均平副委員長長ニ當選ス  
 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス

第二 豫算委員會

委員長	長子爵井上匡四郎(八)	副委員長	副男爵矢吹省三(九)	候補員	公爵島津忠重(五)
	公爵鷹司信輔(一)		公爵一條實孝(五)		侯爵細川護立(六)
	侯爵中御門經恭(三)		侯爵井上三郎(八)		侯爵中山輔親(三)



員		委	
伯爵樺山愛輔(三)	伯爵二荒芳德(四)	伯爵酒井忠正(三)	
子爵前田利定(一)	關屋貞三郎(五)	子爵會我祐邦(七)	
子爵大河内正敏(六)	子爵大河内輝耕(八)	子爵八條隆正(四)	
子爵伊東二郎丸(一)	子爵岡部長景(四)	子爵松平忠壽(六)	
子爵大島陸太郎(二)	子爵舟橋清賢(五)	光行次郎(二)	
小原直(七)	男爵東久世秀雄(六)	出淵勝次(一)	
入江貫一(七)	男爵岩倉道俱(四)	有田八郎(九)	
吉田茂(二)	石渡莊太郎(五)	三井清一郎(八)	
岡喜七郎(八)	川村竹治(九)	下村宏(四)	
男爵前田勇(四)	男爵大森佳一(七)	男爵渡邊汀(七)	
男爵飯田精太郎(二)	男爵伊藤文吉(六)	男爵松田正之(八)	
男爵稻田昌植(一)	橋本圭三郎(三)	山岡萬之助(六)	
黑田英雄(二)	澤田牛麿(五)	松村義一(七)	
丸山鶴吉(一)	大塚惟精(九)	千石興太郎(九)	
田澤義鋪(四)	米山梅吉(六)	安宅彌吉(一)	
瀧川儀作(二)	中島德太郎(九)	塩田團平(五)	
小野耕一(二)	山上岩二(三)	出光佐三(九)	
秋田三一(三)	柴田兵一郎(七)	上野喜左衛門(八)	

回數	年 月 日	開 會	休 憩	散 會
第一回	昭和十六年十二月十六日	午後四時五分 午後七時四分	午後四時七分	午後七時二十一分

一 昭和十六年十二月十六日議院ニ於テ常任委員ハ前回議會ト同一ノ委員ヲ推薦スルコトノ議決ヲ爲ス

一 同日子爵井上匡四郎委員長ニ、男爵矢吹省三副委員長ニ當選ス

一 同日分科ヲ設ケス分科審査ヲ省略スルノ議決ヲ爲ス

一 同日日本委員會ニ於テ衆議院ヨリ送付アリタル昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)、臨時軍事費豫算追加案(臨時第一號)ヲ受領ス

一 同日日本委員會ニ於テ昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)、臨時軍事費豫算追加案(臨時第一號)ハ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決シ直ニ其ノ旨委員長ヨリ議長ニ報告ス

第三 懲罰委員會

考 備	員 委
一 昭和十六年十二月十六日議院ニ於テ常任委員ハ前回議會ト同一ノ委員ヲ推薦スルコトノ議決ヲ爲ス	長 侯爵大久保利武(八) 副男爵高木喜寬(九) 侯爵西郷從德(三)
一 同日侯爵大久保利武委員長ニ、男爵高木喜寬副委員長ニ當選ス	子爵秋月種英(一) 宮城長五郎(四) 木村尙達(六)
一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス	村上恭一(五) 次田大三郎(二) 下出民義(七)



第四 請願委員會

員	委
長伯爵堀田正恒(一)	副男爵久保田敬一(四)
公爵島津忠承(三)	公爵桂廣太郎(九)
侯爵小村捷治(三)	伯爵柳澤保承(七)
子爵柳澤光治(九)	子爵高木正得(三)
子爵仙石久英(四)	子爵牧野康熙(二)
子爵水野勝邦(四)	松井茂(七)
姉崎正治(二)	平塚廣義(二)
建部遜吾(二)	男爵中川良長(一)
男爵中御門經民(六)	男爵八代五郎造(八)
男爵北大路信明(二)	男爵西野乙(五)
竹內可吉(九)	藤沼庄平(六)
太田耕造(一)	結城安次(五)
三橋四郎次(五)	光永星郎(八)
山隈康(九)	松本勝太郎(六)
佐々木長治(七)	野田六左衛門(八)
	公爵德川家正(三)
	侯爵池田宣政(一)
	子爵京極高修(四)
	子爵本多忠晃(七)
	子爵池田政銀(八)
	小野塚喜平次(五)
	仁井田益太郎(六)
	長世吉(五)
	男爵神山嘉瑞(三)
	男爵島津忠彦(四)
	松本學(八)
	磯野庸幸(六)
	多木久米次郎(七)
	麻生益良(九)
	佐藤助九郎(一)

考 備

一昭和十六年十二月十六日議院ニ於テ常任委員ハ前回議會ト同一ノ委員ヲ推薦スルコトノ議決ヲ爲ス  
 一同日伯爵堀田正恒委員長ニ、男爵久保田敬一副委員長ニ當選ス  
 一本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス

第五 決算委員會

員	委
長男爵千田嘉平(二)	副子爵秋元春朝(二)
公爵岩倉具榮(二)	侯爵前田利爲(七)
侯爵四條隆德(八)	伯爵山本清(二)
子爵河瀬眞(八)	子爵波多野二郎(七)
子爵安藤信昭(六)	子爵土岐章(五)
子爵上原七之助(二)	田中館愛橘(六)
下條康磨(一)	山川端夫(一)
横山助成(四)	大橋八郎(五)
男爵山川建(六)	男爵坊城俊賢(五)
男爵宮原旭(三)	男爵明石元長(九)
福永吉之助(九)	坂野鉄次郎(七)
稻畑勝太郎(一)	兒玉謙次(七)
橋本辰二郎(七)	吉村友之進(四)
小坂梅吉(四)	佐々木八十八(九)
	公爵山縣有道(五)
	侯爵大炊御門經輝(三)
	伯爵大木喜福(三)
	子爵梅園篤彦(五)
	子爵三島通陽(一)
	松村眞一郎(八)
	男爵山中秀二郎(四)
	長谷川越夫(六)
	男爵益田太郎(三)
	男爵村田保定(八)
	有賀光豐(八)
	野村德七(四)
	鈴木幸作(三)
	二瓶泰次郎(一)



齋藤万壽雄(九)

岩田三史(九)

中野敏雄(六)

備考

- 一 昭和十六年十二月十六日議院ニ於テ常任委員ハ前回議會ト同一ノ委員ヲ推薦スルコトノ議決ヲ爲ス
- 一 同日男爵千田嘉平委員長ニ、子爵秋元春朝副委員長ニ當選ス
- 一 本委員會ハ審査ノ事項ナキヲ以テ會議ヲ開クニ至ラス



第七十九回帝國議會貴族院事務局報告



第七十九回 帝國議會 貴族院事務局報告

目次

第一章	召集及成立	一六五頁
第二章	開會及閉會	一七九
第一節	開會	一七九
第二節	閉會	一八三
第三章	儀禮	一八四
第一節	慶賀	一八四
第二節	祝電	一八四
第三節	永年在職議員ニ對スル表彰決議	一八五
第四節	外國議會トノ交歡	一八八
第四章	議員、全院委員長、國務大臣及政府委員	一八九
第一節	議員議席	一八九



第二節 議員異動

第一 死亡及弔辭

第二 當選無效

第三 當選

第四 勅任

第三節 全院委員長

第四節 國務大臣及政府委員

第五章 諸表

一 議案件數表

一 議案表

一 議事日表

一 委員會表

一 常任委員會表

一 請願書一覽表

二〇四頁

二〇四

二〇六

二〇六

二〇七

二〇七

二〇七

二二四

二二四

二二七

四四二

四五八

四六七

四九六

一 請願書關係地方別表

一 請願書紹介議員別表

五〇四

五〇六



第七十九回帝國議會貴族院事務局報告

○第一章 召集及成立

昭和十六年十一月十日左ノ帝國議會召集ノ詔書ヲ發セラレ

朕帝國憲法第七條及第四十一條ニ依リ本年十二月二十四日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

十二月二十四日貴族院議員召集ノ詔書ニ依リ貴族院ニ集會シ各其ノ控室ニ入ル

午前九時三分議長ハ議員ヲ議場ニ集メ議席表ニ依リ著席セシム  
議長ハ貴族院規則第五條ニ依リ議員ノ部屬ヲ左ノ如ク定メタリ

第一部

公爵 徳川 圀順	公爵 大山 柏	公爵 岩倉 具榮
侯爵 前田 利爲	侯爵 山階 芳麿	侯爵 華頂 博信
侯爵 蜂須賀 正氏	侯爵 西郷 吉之助	伯爵 副島 道正



伯爵二荒芳德	子爵青木信光	子爵八條隆正
子爵岡部長景	子爵穴戶功男	子爵富小路隆直
子爵高橋是賢	子爵錦小路賴孝	子爵牧野康熙
子爵京極高銳	小山松吉	男爵淺田良逸
木村尙達	河原田稼吉	男爵廣瀬久忠
三井清一郎	藤原銀次郎	男爵今園國貞
男爵大森佳一	男爵北島貴孝	男爵山川建
男爵坊城俊賢	男爵倉富鈞	黑田英雄
田所美治	藤沼庄平	長岡隆一郎
德富猪一郎	小坂順造	三橋四郎次
光永星郎	奥村嘉藏	河西豐太郎
佐々木嘉太郎	山上岩二	栗林德一
上野喜左衛門		

第二部

朝融王	公爵一條實孝	公爵近衛文麿
侯爵東郷彪	公爵二條弼基	侯爵中御門經恭
男爵山本達雄	侯爵黒田長禮	子爵梅小路定行
子爵松平忠壽	子爵前田利定	子爵立花種忠
子爵上原七之助	子爵大島陸太郎	子爵三島通陽
光行次郎	子爵水野勝邦	田中館愛橘
男爵松岡均平	河井彌八	入江貫一
堀切善次郎	結城豊太郎	男爵大藏公望
星野直樹	男爵飯田精太郎	男爵伊藤一郎
男爵岩村一木	男爵松田正之	男爵安場保健
竹内可吉	男爵杉溪由言	倉知鐵吉
松本勝太郎	太田耕造	今井五介
麻生益良	田中穂積	松井貞太郎
	出光佐三	上野松次郎



二瓶泰次郎  
秋田三一

大谷五平

飯塚知信

第三部

宣仁親王	公爵應司信輔	公爵德川家正
公爵島津忠承	侯爵山内豊景	侯爵廣幡忠隆
侯爵中山輔親	侯爵大炊御門經輝	男爵安保清種
男爵幣原喜重郎	子爵西大路吉光	廣田弘毅
子爵曾我祐邦	子爵野村益三	子爵今城定政
子爵伊東二郎丸	子爵米田國臣	子爵西尾忠方
子爵本多忠晃	小野塚喜平次	姊崎正治
芳澤謙吉	後藤文夫	男爵小畑大太郎
田口弼一	男爵渡邊汀	吉野信次
男爵奥田剛郎	男爵關義壽	男爵深尾隆太郎
男爵山根健男	中川望	山岡萬之助

第四部

中川小十郎	岡田文次	丸山鶴吉
瀧正雄	松本學	古島一雄
板谷宮吉	橋本辰二郎	吉村友之進
大澤德太郎	齋藤万壽雄	佐藤助九郎
仲村清榮		

崇仁親王	家彦王	公爵西園寺八郎
公爵九條道秀	侯爵木戸幸一	侯爵菊亭公長
侯爵松平康昌	侯爵筑波藤麿	侯爵伊達宗彰
侯爵久我通顯	伯爵松木宗隆	伯爵柳原義光
伯爵酒井忠正	伯爵後藤一藏	子爵大河内輝耕
子爵河瀬眞	子爵波多野二郎	子爵北條雋八
子爵酒井忠英	松井茂	織田萬
中川健藏	平塚廣義	出淵勝次



第五部

子爵 柳澤光治	子爵 土岐章	子爵 池田政銀	松村真一郎	村上恭一	吉田茂
水野鍊太郎	字佐美勝夫	青木一男	賀屋興宣	安井英二	勝田主計
平生釵三郎	男爵 中川良長	伍堂卓雄	塚本清治	松本丞治	長谷川赳夫
男爵 前田勇	白根竹介	男爵 矢吹省三	男爵 松平外與磨	男爵 中御門經民	男爵 渡邊修二
男爵 河田烈	黑崎定三	男爵 稻田昌植	有賀光豐	澤田牛磨	堀啓次郎
男爵 肝付兼英	男爵 北大路信明	男爵 島津忠彦	結城安次	江口定條	伊藤傳七
男爵 宮原旭	男爵 村田保定	市來乙彦	大藪守治	片倉兼太郎	佐々木長治
宮田光雄	若尾璋八	稻畑勝太郎	野田六左衛門		
千石興太郎	田澤義鋪	内藤久寛			
野村茂久馬	菅澤重雄	岩田三史			
中野敏雄					

第六部

子爵 柳澤光治	子爵 土岐章	子爵 池田政銀	雍仁親王	守正王	鳩彦王
水野鍊太郎	字佐美勝夫	青木一男	孚彦王	小松輝久	細川護立
平生釵三郎	男爵 中川良長	伍堂卓雄			
男爵 前田勇	白根竹介	男爵 矢吹省三			
男爵 河田烈	黑崎定三	男爵 稻田昌植			
男爵 肝付兼英	男爵 北大路信明	男爵 島津忠彦			
男爵 宮原旭	男爵 村田保定	市來乙彦			
宮田光雄	若尾璋八	稻畑勝太郎			
千石興太郎	田澤義鋪	内藤久寛			
野村茂久馬	菅澤重雄	岩田三史			
中野敏雄					



第七部

侯爵 醍醐忠重	侯爵 小村捷治	伯爵 柳澤保承
伯爵 大木喜福	男爵 大井成元	子爵 加藤泰通
子爵 秋月種英	子爵 松平保男	子爵 戶田忠庸
子爵 植村家治	子爵 戶澤正己	子爵 高木正得
男爵 長岡半太郎	男爵 若槻禮次郎	男爵 小原直
男爵 向山均	男爵 佐藤鐵太郎	男爵 赤松範一
男爵 坂西利八郎	男爵 川村竹治	男爵 太田政弘
男爵 小倉正恒	男爵 永田秀次郎	男爵 田邊治通
男爵 山中秀二郎	男爵 高崎弓彦	男爵 原田熊雄
男爵 中村謙一	男爵 神山嘉瑞	男爵 西野乙
三浦新七	遠藤柳作	西野元
大塚惟精	磯貝浩	田部長右衛門
塩田團平	中山太一	大西虎之介

侯爵 西郷從德	侯爵 德川義親	公爵 三條公輝
侯爵 池田宣政	伯爵 兒玉秀雄	侯爵 佐竹義春
子爵 立見豐丸	子爵 秋元春朝	子爵 清岡長言
子爵 安藤信昭	子爵 北小路三郎	子爵 秋田重季
男爵 黒田長和	男爵 岩倉道俱	子爵 由利正通
男爵 石渡莊太郎	男爵 郷誠之助	下條康麿
男爵 岡喜七郎	男爵 仁井田益太郎	内田重成
男爵 井上清純	男爵 周布兼道	建部遜吾
男爵 伊藤文吉	男爵 高木喜寛	男爵 柴山昌生
男爵 三須精一	男爵 坂野鉄次郎	男爵 伊江朝助
川上親晴	竹下豊次	富田健治
安宅彌吉	瀧川儀作	澁澤金藏
金杉英五郎	風間八左衛門	多木久米次郎
		米原章三



第八部 古莊健次郎

載仁親王	盛厚王	公爵伊藤博精
侯爵鍋島直映	侯爵德川賴貞	伯爵樺山愛輔
伯爵溝口直亮	伯爵橋本實斐	子爵大河內正敏
子爵谷儀一	子爵松平乘統	子爵織田信恒
子爵松平康春	子爵入江爲常	犬塚勝太郎
有吉忠一	男爵東久世秀雄	宮城長五郎
有田八郎	男爵辻太郎	山川端夫
下村宏	村田省藏	男爵久保田敬一
男爵東郷安	長世吉	大橋八郎
男爵近藤滋彌	男爵益田太郎	男爵加藤成之
男爵水谷川忠麿	男爵明石元長	中村純九郎
橋本圭三郎	青木周三	赤池濃

永瀬寅吉

岩元達一

第九部

次田大三郎	大橋新太郎	兒玉謙次
野村德七	山隈康	熊谷三太郎
小坂梅吉	佐々木八十八	小野耕一
博恭王	公爵毛利元道	公爵桂廣太郎
侯爵大久保利武	侯爵野津鎮之助	侯爵井上三郎
侯爵四條隆德	伯爵山本清	伯爵德川宗敬
子爵冷泉爲勇	關屋貞三郎	子爵裏松友光
子爵梅園篤彦	子爵實吉純郎	子爵京極高修
子爵舟橋清賢	子爵綾小路護	子爵仙石久英
子爵松平親義	佐藤三吉	木場貞長
男爵千田嘉平	八田嘉明	男爵井田磐楠
小林一三	柴田善三郎	横山助成
村瀬直養	男爵八代五郎造	福永吉之助



議長ハ貴族院規則第七條及第九條ニ依リ各部ニ於テ部長及理事ヲ互選スヘキ旨ヲ宣告ス議員乃チ各部ニ退ク

各部ハ貴族院規則第七條ニ依リ各管理者ヲ定メ部長及理事ヲ互選ス各部ニ於テ定メタル管理者ノ氏名左ノ如シ

- |       |        |       |        |
|-------|--------|-------|--------|
| 松村義一  | 唐澤俊樹   | 土方久徵  |        |
| 菊池恭三  | 米山梅吉   | 磯野庸幸  |        |
| 下出民義  | 鈴木幸作   | 岩田宙造  |        |
| 平沼亮三  | 中島德太郎  | 水野甚次郎 |        |
| 諸橋久太郎 | 柴田兵一郎  | 渡邊甚吉  |        |
| 第一部   | 三井清一郎  | 第二部   | 田中館愛橘  |
| 第三部   | 子爵曾我祐邦 | 第四部   | 伯爵松木宗隆 |
| 第五部   | 伯爵林博太郎 | 第六部   | 男爵大井成元 |
| 第七部   | 建部遜吾   | 第八部   | 兒玉謙次   |
| 第九部   | 子爵冷泉爲勇 |       |        |

各部ニ於テ當選シタル部長及理事ノ氏名左ノ如シ

- |     |    |        |    |         |
|-----|----|--------|----|---------|
| 第一部 | 部長 | 侯爵前田利爲 | 理事 | 河原田稼吉   |
| 第二部 | 部長 | 公爵一條實孝 | 理事 | 男爵松岡均平  |
| 第三部 | 部長 | 公爵德川家正 | 理事 | 子爵伊東二郎丸 |
| 第四部 | 部長 | 伯爵柳原義光 | 理事 | 男爵渡邊修二  |
| 第五部 | 部長 | 公爵島津忠重 | 理事 | 子爵保科正昭  |
| 第六部 | 部長 | 侯爵細川護立 | 理事 | 坂西利八郎   |
| 第七部 |    |        |    |         |



部長 侯爵西郷從徳 理事 子爵清岡長言

第八部

部長 侯爵徳川頼貞 理事 山川端夫

第九部

部長 公爵桂 廣太郎 理事 關屋貞三郎

部長及理事確定シタルヲ以テ議長ハ之ヲ議院ニ報告シ散會ヲ宣告ス時ニ午前九時三十三分ナリ

即日議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ

附記

部屬定マリタル後議員トナリタル者ノ所屬部ヲ議長ニ於テ左ノ如ク定メタリ

第六部 男爵古市六三(昭和十七年一月十七日當選)

第七部 渡邊覺造(昭和十七年一月二十三日勅任)

第七部 子爵大久保教尙(昭和十七年二月七日當選)

○第二章 開會及閉會

○第一節 開會

昭和十六年十二月二十六日 天皇陛下貴族院ニ親臨アラセラレ帝國議會開院ノ式ヲ行ハセラル

是ヨリ先キ十二月二十五日左ノ帝國議會開會ノ詔書ヲ發セララル

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

十二月二十六日午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員各其ノ本院ニ參集ス

午前十時二十五分親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官貴族院ニ參入ス

午前十時四十分 陛下宮城御出門同十時四十八分貴族院ニ行幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密院副議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ奉迎シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉迎ス